

第2章 環境の現状

1. 大気環境

(1) 大気環境の常時監視

磐田市道路河川課分室内に設置されている県の大気汚染物質自動測定局にて、年間を通じて大気の状態を監視しています。

① 二酸化硫黄 (SO₂)

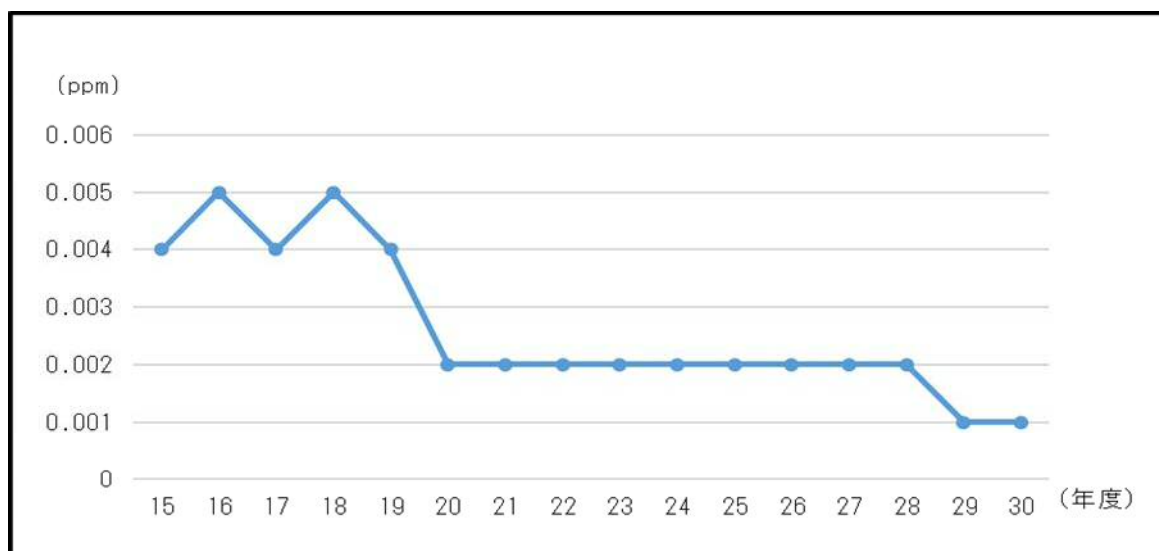
環境基準値：1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ1時間値が0.1ppm以下。

発生原因：主に工場、事業場で燃料として使用される重油の燃焼によって発生します。

人及び環境に及ぼす影響：四日市ぜんそく等のいわゆる公害病の原因物質であるほか、森林や湖沼等に影響を与える酸性雨の原因物質ともなります。

平成30年度調査結果：1年間をとおして環境基準に適合していました。測定結果の詳細は以下の図表のとおりです。

二酸化硫黄濃度経年変化（平均値）



二酸化硫黄測定結果

	単位	平成30年										平成31年			
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
有効測定日数	日	26	31	30	27	31	30	27	30	31	31	28	31	353 (合計)	
測定時間	時間	665	740	715	651	739	714	675	715	738	739	668	740	8,449 (合計)	
月平均値	ppm	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001 (平均値)	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 (合計)	
日平均値が0.04ppmを超えた日数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 (合計)	
1時間値の最高値	ppm	0.006	0.004	0.002	0.008	0.003	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.003	0.003	0.008 (最高値)	
日平均値の最高値	ppm	0.002	0.002	0.001	0.004	0.001	0.002	0.001	0.001	0.002	0.001	0.001	0.001	0.004 (最高値)	

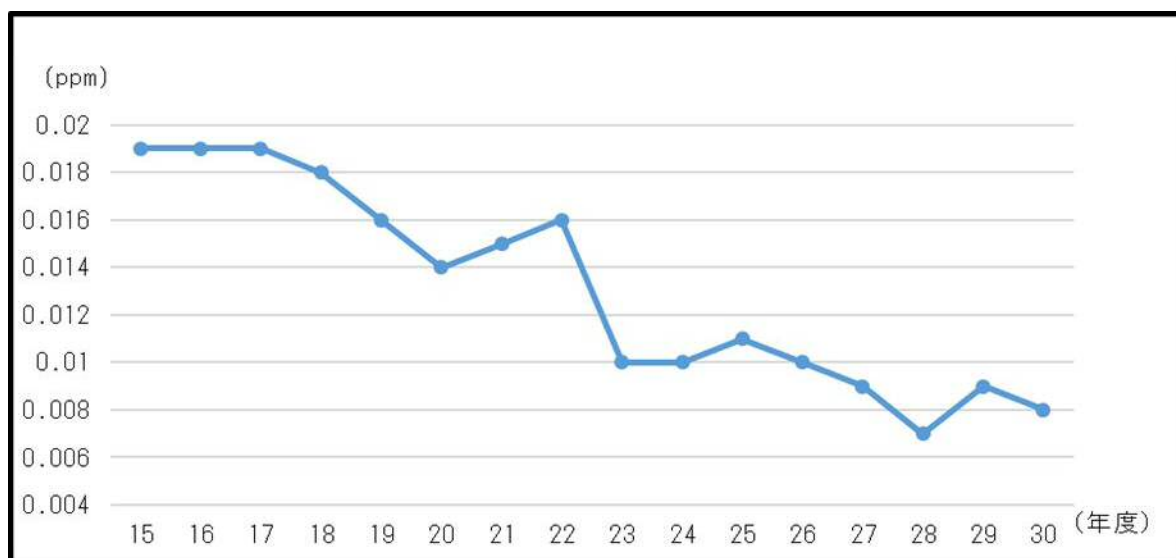
② 二酸化窒素 (NO₂)

環境基準値：1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下。
 発生原因：工場・事業場や家庭等で燃料を高温で燃やした時に発生します。また、自動車の走行によっても発生します。

人及び環境に及ぼす影響：呼吸器に影響を及ぼすほか、酸性雨及び光化学オキシダントの原因物質となります。

平成30年度調査結果：1年間をとおして環境基準に適合していました。測定結果の詳細は以下の図表のとおりです。

二酸化窒素濃度経年変化（平均値）



二酸化窒素測定結果

	単位	平成30年										平成31年			
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
有効測定日数	日	30	31	30	29	31	30	26	30	31	31	28	31	358 (合計)	
測定時間	時間	710	735	709	723	732	707	675	707	731	733	651	734	8,547 (合計)	
月平均値	ppm	0.008	0.008	0.007	0.005	0.006	0.006	0.008	0.01	0.008	0.008	0.01	0.008	0.008 (平均値)	
1時間値の最高値	ppm	0.039	0.028	0.031	0.025	0.023	0.019	0.024	0.036	0.034	0.041	0.043	0.034	0.043 (最高値)	
日平均値の最高値	ppm	0.015	0.012	0.014	0.011	0.012	0.013	0.012	0.015	0.017	0.018	0.018	0.012	0.018 (最高値)	
1時間値が0.2ppmを超えた時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 (合計)	
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 (合計)	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 (合計)	
日平均値が0.06ppmを超えた日数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 (合計)	

③ 浮遊粒子状物質 (SPM)

浮遊粉じんは、粒子状物質のうち比較的粒子が小さく大気中に長期間存在するものをいいます。浮遊粉じんのうち、特に人体への影響が懸念される粒径 10 ミクロン(1/1000mm)以下のものは浮遊粒子状物質 (SPM)と呼ばれています。

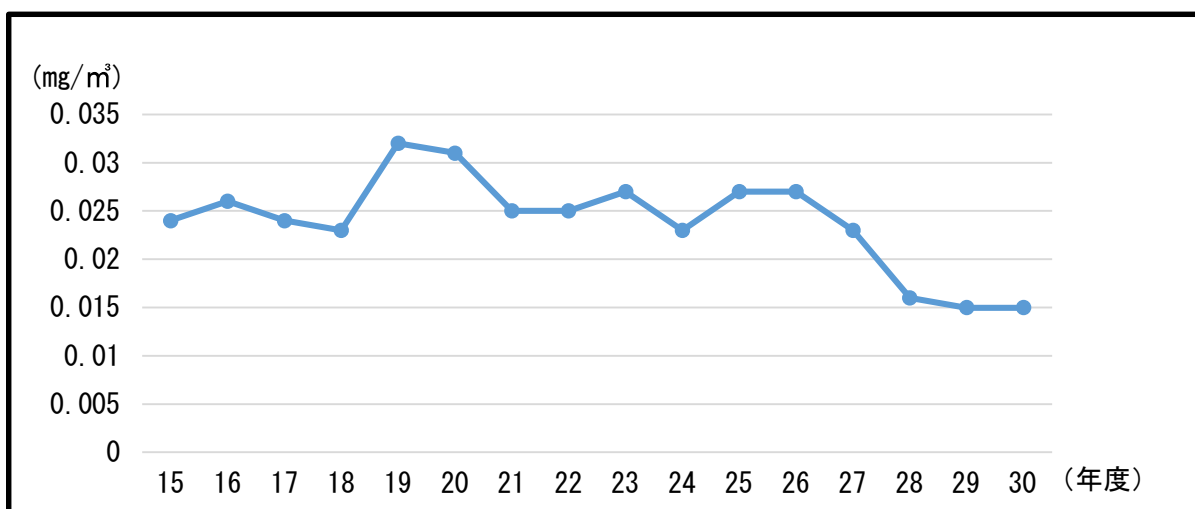
環境基準値：1 時間値の 1 日平均値が 0.10mg/m³以下であり、かつ 1 時間値が 0.20mg/m³以下。

発生原因：工場などから排出されるばいじんや粉じん、ディーゼル車の排出ガス中に含まれる黒煙など人為的発生源によるものと、土壌の飛散など自然発生源によるものがあります。

人及び環境に及ぼす影響：大気中に長時間滞留し、肺や気管等に沈着して呼吸器に影響を及ぼします。

平成 30 年度調査結果：1 年間をとおして環境基準に適合していました。測定結果の詳細は以下の図表のとおりです。

浮遊粒子状物質経年変化 (平均値)



浮遊粒子状物質測定結果

	単位	平成 30 年										平成 31 年			
		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月		
有効測定日数	日	30	31	30	31	30	30	27	30	31	31	28	31	360 (合計)	
測定時間	時間	711	741	716	737	718	709	674	719	742	743	671	742	8,623 (合計)	
月平均値	mg/m ³	0.022	0.016	0.015	0.023	0.025	0.014	0.013	0.012	0.009	0.01	0.012	0.013	0.015 (平均値)	
1 時間値が 0.2mg/m ³ を超 えた時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 (合計)	
日平均値が 0.1mg/m ³ を超 えた日数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 (合計)	
1 時間値の最 高値	mg/m ³	0.077	0.07	0.053	0.062	0.087	0.094	0.038	0.032	0.034	0.033	0.031	0.043	0.094 (最高値)	
日平均値の最 高値	mg/m ³	0.039	0.044	0.031	0.045	0.048	0.035	0.022	0.021	0.027	0.019	0.022	0.023	0.048 (最高値)	

④ 光化学オキシダント

環境基準値：1時間値が0.06ppm以下、注意報：1時間値が0.12ppm以上。

発生原因：工場や自動車などから排出される窒素酸化物や揮発性有機化合物が大気中で光化学反応を起こすことによって生成されます。

人及び環境に及ぼす影響：いわゆる光化学スモッグの原因となり、粘膜への刺激、呼吸器への影響を及ぼすほか農作物等植物への影響も観察されています。

平成30年度調査結果：環境基準を超過した時間は305時間、日数は58日でしたが、市内に注意報は発令されませんでした。

光化学オキシダント濃度経年変化（昼間）

項目 年度	有効測定日数	有効測定時間数	平均値 (ppm)	1時間値が0.06ppmを超えた日数と時間数		1時間値が0.12ppm以上の日数と時間数		最高値 (ppm)
				日数	時間数	日数	時間数	
18	364	5,374	0.033	112	578	19	2	0.127
19	363	5,334	0.031	72	406	0	0	0.119
20	341	5,334	0.029	92	484	3	8	0.118
21	364	5,355	0.031	75	378	2	10	0.122
22	364	5,372	0.036	102	580	5	10	0.123
23	365	5,397	0.032	72	390	0	0	0.091
24	364	5,388	0.035	88	430	1	1	0.105
25	360	5,357	0.035	84	458	1	1	0.101
26	353	5,226	0.034	81	508	4	4	0.101
27	364	5,392	0.035	75	343	1	1	0.101
28	365	5,466	0.037	96	557	7	3	0.112
29	363	5,422	0.037	88	457	0	0	0.097
30	322	4,785	0.036	58	305	0	0	0.097

光化学オキシダント測定結果（昼間）

	単位	平成 30 年										平成 31 年			
		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月		
有効測定日数	日	30	31	18	1	31	30	31	30	31	31	27	31	322 (合計)	
測定時間	時間	449	464	267	8	465	450	453	450	465	465	384	465	4,785 (合計)	
月平均値	ppm	0.05	0.047	0.045	0.018	0.029	0.029	0.034	0.031	0.03	0.032	0.032	0.039	0.036 (平均値)	
昼間の 1 時間値 が 0.06ppm を超 えた日数と時 間	日	14	16	7	0	11	4	1	0	0	0	0	5	58 (合計)	
	時間	92	110	44	0	35	12	4	0	0	0	0	8	305 (合計)	
昼間の 1 時間値 が 0.1ppm 以上 の日数と時間	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 (合計)	
	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 (合計)	
昼間の 1 時間値 が 0.12ppm 以上 の日数と時間	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 (合計)	
	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 (合計)	
1 時間値の最 高値	ppm	0.097	0.083	0.087	0.021	0.095	0.068	0.067	0.057	0.05	0.049	0.053	0.063	0.097 (最高値)	
日最高平均値	ppm	0.063	0.06	0.057	0.021	0.047	0.041	0.048	0.044	0.038	0.039	0.042	0.051	0.046 (最高値)	

(2) 有害大気汚染物質の監視

静岡県では、有害大気汚染物質による汚染の状況を把握するため、排出の抑制対策を積極的に取り組むべき物質（優先取組物質）21 物質（ダイオキシン類除く）の環境モニタリングを実施しています。市内の調査地点の結果は下表の通りです。

有害大気汚染物質環境モニタリング結果（静岡県調査）

（単位： $\mu\text{g}/\text{m}^3$ ）

物質名	磐田市役所	環境基準	全国の結果 (平均値)	全国の結果 (最小値～最大値)
ベンゼン	0.81	3	0.90	0.33～3.0
トリクロロエチレン	0.11	130	0.42	0.0030～8.0
テトラクロロエチレン	0.055	200	0.11	0.0070～1.0
ジクロロメタン	1.9	150	1.5	0.17～24
アクリロニトリル	0.013	2	0.069	0.0029～1.2
塩化ビニルモノマー	0.016	10	0.048	0.0021～0.38
クロロホルム	0.70	18	0.25	0.056～3.2
1,2-ジクロロエタン	0.18	1.6	0.18	0.068～7.5
1,3-ブタジエン	0.049	2.5	0.093	0.0060～1.2
トルエン	14	—	6.5	0.34～63
塩化メチル	1.4	—	1.4	0.36～4.9

（注）全国の結果は、平成 29 年度大気状況について（有害大気汚染物質モニタリング調査結果報告）
（平成 31 年 3 月 19 日 環境省 水・大気環境局 大気環境課）

(3) 簡易測定法による大気汚染物質の監視

① 大気中の二酸化硫黄濃度調査

市内6地点に観測点を設け、簡易測定法（拡散型長期暴露サンプラーを用いる方法）による二酸化硫黄濃度測定を年4回実施しました。

二酸化硫黄は、全ての測定地点において環境基準値（1日平均値）を下回っていました。

簡易測定法による二酸化硫黄濃度測定結果

(単位：ppm)

No.	測定地点	30年5月	7月	10月	31年1月	最大値
1	明ヶ島	0.003未満	0.006	0.003未満	0.003未満	0.006
2	磐田市役所	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満
3	福田支所	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満
4	竜洋支所	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.013	0.013
5	豊田支所	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満
6	豊岡支所	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満

<環境基準値>

1時間値の1日平均値が0.04 ppm以下であり、かつ1時間値が0.1 ppm以下であること。

② 大気中の窒素酸化物濃度調査

市内の主要幹線道路の沿線6地点及び磐田市役所に観測点を設け、簡易測定法（拡散型長期暴露サンプラーを用いる方法）による窒素酸化物濃度測定を年4回実施しました。

環境基準値が定められている二酸化窒素の測定値の平均は、環境基準値（1日平均値）を下回っていました。

簡易測定法による窒素酸化物濃度測定結果（平均値）

	地点名	道路	一酸化窒素 (ppb)	二酸化窒素 (ppb)	窒素酸化物 (ppb)
1	加茂川通	県道	13.3	14.3	27.5
2	水堀	国道1号	13.5	18.8	32.3
3	緑ヶ丘	東名	11.0	20.0	31.0
4	掛塚白羽	国道150号	11.5	14.3	25.8
5	森岡	市道東平松 匂坂中幹線	11.8	14.5	26.3
6	合代島	新東名	4.5	7.8	12.3
7	磐田市役所	—	3.5	9.5	13.0

<環境基準値>

二酸化窒素

1時間値の1日平均値が0.04~0.06 ppm (40~60ppb) のゾーン内またはそれ以下であること。

(4) 酸性雨

観測地点である磐田市役所において、6月1日から9月30日までの4ヶ月間に降った雨水のpH(水素イオン濃度)を測定しました。平成30年度調査結果の平均値はpH6.02であり、pH4未満の強酸性雨は観測されませんでした。

酸性雨：主に化石燃料の燃焼により放出される二酸化硫黄や窒素酸化物などの酸性物質が雨・雪・霧などに溶け込んだことにより、通常よりも強い酸性を示す雨のことです。

人及び環境に及ぼす影響：日本に降っている雨のpHは平均で4.8程度であり、この程度の酸性度では人体には影響はないとされています。

月別のpH平均値の推移

年 月	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
6月	5.34	7.04	6.01	6.29	6.00	5.61	6.56	6.26
7月	5.90	5.92	5.25	5.45	6.60	5.62	5.43	5.91
8月	6.09	6.63	5.83	6.09	5.78	5.36	6.71	5.89
9月	6.19	6.23	5.92	5.52	5.71	5.81	5.74	6.00
平均	5.88	6.46	5.75	5.84	6.02	5.60	6.11	6.02

(5) 微小粒子状物質 (PM2.5)

① PM2.5とは

粒子径 2.5 マイクロメートル (1 マイクロメートルは、1 ミリメートルの 1000 分の 1) 以下のものを総称して、「PM2.5」と呼んでいます。この大きさは、髪の毛 (約 70 マイクロメートル) や花粉 (スギ: 約 30 マイクロメートル)、黄砂 (約 4~7 マイクロメートル) よりも小さな粒子です。粒子径が非常に小さいため、吸い込むと、肺の奥深くにまで入り込み、沈着します。長期間の吸込で、肺気腫などの呼吸器系・循環器系疾患となるリスクが大きくなることが、疫学調査から明らかとなっています。

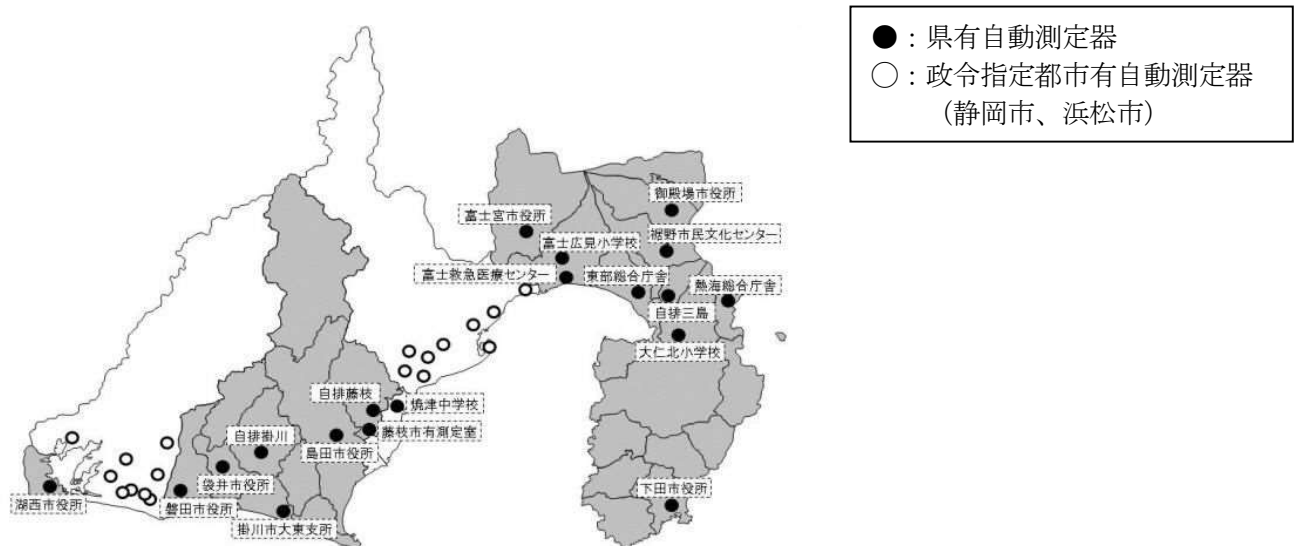
② 静岡県内の監視体制

平成 21 年 9 月に環境基準が設定されました。静岡県では、一般環境大気局 28 局、自動車排出ガス測定局 7 局で測定をしております。

③ 磐田市の状況

平成 30 年度は注意喚起情報が発表されることはありませんでした。

【県内における PM2.5 (微小粒子状物質) 自動測定器の設置状況】



【注意喚起情報の発表、解除及び予測情報の提供】

レベル	暫定的な指針となる値 1日の平均濃度 (大気1立方メートル当たりのマイクログラム数)	午前5時、6時及び7時の 1時間値の平均値 (大気1立方メートル当たりのマイクログラム数)	午前5時~12時の 1時間値の平均値 (大気1立方メートル当たりのマイクログラム数)	行動の目安
II 注意喚起情報発表	70 超	85 超 (2か所以上)	80 超 (最大値)	不要不急の外出や屋外での長時間の激しい運動をできるだけ控えてください。 (高感受性者 ^注)においては、体調に応じて、より慎重に行動することが望まれます。 注) 高感受性者は、呼吸器系や循環器系疾患のある方、小児、高齢の方等
I (環境基準)	70 以下 (35 以下)	85 以下	80 以下	特に行動を制約する必要はありませんが、高感受性者では健康への影響がみられる可能性がありますので、体調の変化に注意が必要です。

2. 水環境

(1) 河川環境

① 類型指定状況

環境基本法第 16 条に基づき水質の環境基準が定められ、類型が指定されています。

現在、県内の 42 河川、2 湖沼前面海域において類型が指定されており、市内では太田川水域（河川）及び天竜川水域（河川）において類型指定されています。

② 水質汚濁の監視及び環境基準の達成状況

河川の環境基準達成状況の調査は、静岡県で実施されています。磐田市内の調査地点とその結果は下表のとおりです。

河川水質調査結果（年平均値）

	調査地点	河川名	pH	DO	BOD	SS	類型	環境基準
1	二瀬橋	太田川	7.2~8.2	9.7	0.8	7	A	○
2	豊浜橋	太田川	7.1~7.9	7.7	0.9	10	B	○
3	ゴルフ場入口	仿僧川	7.0~7.1	6.7	2.2	11	補助地点	—
4	東橋	仿僧川	6.7~8.0	7.2	1.4	19	C	○
5	於福橋	今ノ浦川	6.8~7.3	6.7	2.2	26	補助地点	—
6	向笠2号橋	敷地川	7.2~8.3	9.9	1.1	13	B	○
7	掛塚橋	天竜川	7.6~8.2	10	0.9	21	AA	○

（注）静岡県調査

③ 河川水質調査

生活環境に関する項目の調査を 10 地点で年 4 回、15 地点で年 2 回実施しました。また、人の健康に関する項目の調査を 13 地点で年 1 回実施しました。詳細は、調査結果のとおりです。

5月期調査結果

水系		天竜川水系					環境基準	太田川水系		環境基準	
河川		一雲済川			上野部川	清水川	河川 AA類型	敷地川		河川 B類型	
地点		亀井戸橋	匂坂上地先	33番池西	開明橋	松之木島		敷地川橋	新笠梅橋		
調査日		5月29日	5月29日	5月29日	5月29日	5月29日	—	5月29日	6月19日	—	
生活環境項目	pH	—	8.3	7.6	7.8	8.0	9.0	6.5以上8.5以下	8.9	7.8	6.5以上8.5以下
	DO	mg/L	11.6	8.2	11.2	11.2	11.2	7.5以上	12.2	9.2	5以上
	BOD	mg/L	3.3	0.6	1.0	2.0	1.5	1以下	1.2	2.7	3以下
	SS	mg/L	7.8	4.6	3.0	4.6	1.4	25以下	2.8	7.8	25以下
	全亜鉛	mg/L	—	—	—	—	—	0.03以下	—	—	0.03以下
健康項目	カドミウム	mg/L	—	—	—	—	—	0.03以下	—	—	0.03以下
	全シアン	mg/L	—	—	—	—	—	検出されないこと	—	—	検出されないこと
	鉛	mg/L	—	—	—	—	—	0.01以下	—	—	0.01以下
	六価クロム	mg/L	—	—	—	—	—	0.05以下	—	—	0.05以下
	砒素	mg/L	—	—	—	—	—	0.01以下	—	—	0.01以下
	総水銀	mg/L	—	—	—	—	—	0.0005以下	—	—	0.0005以下
	ジクロロメタン	mg/L	—	—	—	—	—	0.02以下	—	—	0.02以下
	四塩化炭素	mg/L	—	—	—	—	—	0.002以下	—	—	0.002以下
	1,2-ジクロロエタン	mg/L	—	—	—	—	—	0.004以下	—	—	0.004以下
	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	—	—	—	—	—	0.1以下	—	—	0.1以下
	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	—	—	—	—	—	0.04以下	—	—	0.04以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	—	—	—	—	—	1以下	—	—	1以下
	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	—	—	—	—	—	0.006以下	—	—	0.006以下
	トリクロロエチレン	mg/L	—	—	—	—	—	0.01以下	—	—	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	—	—	—	—	—	0.01以下	—	—	0.01以下
	1,3-ジクロロプロペン	mg/L	—	—	<0.0002	—	<0.0002	0.002以下	—	<0.0002	0.002以下
	チウラム	mg/L	—	—	<0.0006	—	<0.0006	0.006以下	—	<0.0006	0.006以下
	シマジン	mg/L	—	—	<0.0003	—	<0.0003	0.003以下	—	<0.0003	0.003以下
	チオベンカルブ	mg/L	—	—	<0.002	—	<0.002	0.02以下	—	<0.002	0.02以下
	ベンゼン	mg/L	—	—	—	—	—	0.01以下	—	—	0.01以下
セレン	mg/L	—	—	—	—	—	0.01以下	—	—	0.01以下	
ふっ素	mg/L	—	—	—	—	—	0.8以下	—	—	0.8以下	
ほう素	mg/L	—	—	—	—	—	1以下	—	—	1以下	
1,4-ジオキサン	mg/L	—	—	—	—	—	0.05以下	—	—	0.05以下	
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	—	—	—	—	—	10以下	—	—	10以下	
現地測定項目	流量	m ³ /sec	0.07	0.67	0.19	0.01	0.03	—	0.21	0.92	—
	採水時間	—	9:57	8:45	9:03	9:32	9:15	—	10:13	14:50	—
	当日天候	—	晴	晴	晴	晴	晴	—	晴	曇	—
	前日天候	—	曇	曇	曇	曇	曇	—	曇	雨	—
	採取位置	—	流心・表層	流心・表層	流心・表層	流心・表層	流心・表層	—	流心・表層	流心・表層	—
	色相	—	無色透明	無色透明	無色透明	淡黄色透明	無色透明	—	無色透明	淡黄色微濁	—
	臭気	—	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	—	無臭	無臭	—
	流水の状況	—	順流	順流	順流	順流	順流	—	順流	順流	—
	気温	℃	25.0	26.5	27.0	24.0	24.7	—	23.5	24.2	—
	水温	℃	24.5	19.0	21.8	23.0	19.2	—	22.0	24.3	—
透視度	cm	≥50	≥50	≥50	≥50	≥50	—	≥50	≥50	—	

8月期調査結果

水系		天竜川水系					環境基準	太田川水系		環境基準
河川		一雲済川			上野部川	清水川	河川 AA類型	敷地川		河川 B類型
地点		亀井戸橋	匂坂上地先	33番池西	開明橋	松之木島		敷地川橋	新笠梅橋	
調査日		-	-	8月31日	-	-	-	-	8月31日	-
生活環境項目	pH	-	-	7.8	-	-	6.5以上8.5以下	-	8.1	6.5以上8.5以下
	DO	mg/L	-	9.5	-	-	7.5以上	-	10.1	5以上
	BOD	mg/L	-	0.6	-	-	1以下	-	0.7	3以下
	SS	mg/L	-	32	-	-	25以下	-	5.6	25以下
	全亜鉛	mg/L	-	-	-	-	0.03以下	-	-	0.03以下
健康項目	カドミウム	mg/L	-	-	-	-	0.03以下	-	-	0.03以下
	全シアン	mg/L	-	-	-	-	検出されないこと	-	-	検出されないこと
	鉛	mg/L	-	-	-	-	0.01以下	-	-	0.01以下
	六価クロム	mg/L	-	-	-	-	0.05以下	-	-	0.05以下
	砒素	mg/L	-	-	-	-	0.01以下	-	-	0.01以下
	総水銀	mg/L	-	-	-	-	0.0005以下	-	-	0.0005以下
	ジクロロメタン	mg/L	-	-	-	-	0.02以下	-	-	0.02以下
	四塩化炭素	mg/L	-	-	-	-	0.002以下	-	-	0.002以下
	1,2-ジクロロエタン	mg/L	-	-	-	-	0.004以下	-	-	0.004以下
	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	-	-	-	-	0.1以下	-	-	0.1以下
	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	-	-	-	-	0.04以下	-	-	0.04以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	-	-	-	-	1以下	-	-	1以下
	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	-	-	-	-	0.006以下	-	-	0.006以下
	トリクロロエチレン	mg/L	-	-	-	-	0.01以下	-	-	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	-	-	-	-	0.01以下	-	-	0.01以下
	1,3-ジクロロプロペン	mg/L	-	-	-	-	0.002以下	-	-	0.002以下
	チウラム	mg/L	-	-	-	-	0.006以下	-	-	0.006以下
	シマジン	mg/L	-	-	-	-	0.003以下	-	-	0.003以下
	チオベンカルブ	mg/L	-	-	-	-	0.02以下	-	-	0.02以下
	ベンゼン	mg/L	-	-	-	-	0.01以下	-	-	0.01以下
	セレン	mg/L	-	-	-	-	0.01以下	-	-	0.01以下
	ふっ素	mg/L	-	-	-	-	0.8以下	-	-	0.8以下
ほう素	mg/L	-	-	-	-	1以下	-	-	1以下	
1,4-ジオキサン	mg/L	-	-	-	-	0.05以下	-	-	0.05以下	
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	-	-	-	-	10以下	-	-	10以下	
現地測定項目	流量	m ³ /sec	-	-	0.27	-	-	-	0.62	-
	採水時間	-	-	-	10:00	-	-	-	10:28	-
	当日天候	-	-	-	晴	-	-	-	晴	-
	前日天候	-	-	-	晴	-	-	-	晴	-
	採取位置	-	-	-	流心・表層	-	-	-	流心・表層	-
	色相	-	-	-	淡茶色濁	-	-	-	無色透明	-
	臭気	-	-	-	無臭	-	-	-	無臭	-
	流水の状況	-	-	-	順流	-	-	-	順流	-
	気温	℃	-	-	31.2	-	-	-	34.2	-
	水温	℃	-	-	27.4	-	-	-	30.1	-
透視度	cm	-	-	22	-	-	-	≥ 50	-	

11月期調査結果

水系		天竜川水系					環境基準	太田川水系		環境基準	
河川		一雲済川			上野部川	清水川	河川 AA類型	敷地川		河川 B類型	
地点		亀井戸橋	匂坂上地先	33番池西	開明橋	松之木島		敷地川橋	新笠梅橋		
調査日		11月7日	11月7日	11月7日	11月7日	11月7日	—	11月7日	11月7日	—	
生活環境項目	pH	—	7.9	7.6	7.7	7.7	8.2	6.5以上8.5以下	7.5	8.0	6.5以上8.5以下
	DO	mg/L	11.4	9.2	12.4	10.9	11.6	7.5以上	11.1	11.3	5以上
	BOD	mg/L	2.3	1.8	0.9	2.6	1.2	1以下	0.7	1.0	3以下
	SS	mg/L	5.2	4.2	2.2	3.6	1.2	25以下	3.0	4.0	25以下
	全亜鉛	mg/L	—	—	0.007	—	0.028	0.03以下	—	0.010	0.03以下
健康項目	カドミウム	mg/L	—	—	<0.0003	—	<0.0003	0.03以下	—	<0.0003	0.03以下
	全シアン	mg/L	—	—	<0.1	—	<0.1	検出されないこと	—	<0.1	検出されないこと
	鉛	mg/L	—	—	<0.005	—	<0.005	0.01以下	—	<0.005	0.01以下
	六価クロム	mg/L	—	—	<0.02	—	<0.02	0.05以下	—	<0.02	0.05以下
	砒素	mg/L	—	—	<0.005	—	<0.005	0.01以下	—	<0.005	0.01以下
	総水銀	mg/L	—	—	<0.0005	—	<0.0005	0.0005以下	—	<0.0005	0.0005以下
	ジクロロメタン	mg/L	—	—	<0.002	—	<0.002	0.02以下	—	<0.002	0.02以下
	四塩化炭素	mg/L	—	—	<0.0002	—	<0.0002	0.002以下	—	<0.0002	0.002以下
	1,2-ジクロロエタン	mg/L	—	—	<0.0004	—	<0.0004	0.004以下	—	<0.0004	0.004以下
	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	—	—	<0.002	—	<0.002	0.1以下	—	<0.002	0.1以下
	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	—	—	<0.004	—	<0.004	0.04以下	—	<0.004	0.04以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	—	—	<0.0005	—	<0.0005	1以下	—	<0.0005	1以下
	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	—	—	<0.0006	—	<0.0006	0.006以下	—	<0.0006	0.006以下
	トリクロロエチレン	mg/L	—	—	<0.001	—	<0.001	0.01以下	—	<0.001	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	—	—	<0.0005	—	<0.0005	0.01以下	—	<0.0005	0.01以下
	1,3-ジクロロプロペン	mg/L	—	—	—	—	—	0.002以下	—	—	0.002以下
	チウラム	mg/L	—	—	—	—	—	0.006以下	—	—	0.006以下
	シマジン	mg/L	—	—	—	—	—	0.003以下	—	—	0.003以下
	チオベンカルブ	mg/L	—	—	—	—	—	0.02以下	—	—	0.02以下
	ベンゼン	mg/L	—	—	<0.001	—	<0.001	0.01以下	—	<0.001	0.01以下
	セレン	mg/L	—	—	<0.002	—	<0.002	0.01以下	—	<0.002	0.01以下
	ふっ素	mg/L	—	—	<0.08	—	0.25	0.8以下	—	<0.08	0.8以下
ほう素	mg/L	—	—	<0.1	—	0.2	1以下	—	<0.1	1以下	
1,4-ジオキサン	mg/L	—	—	<0.005	—	<0.005	0.05以下	—	<0.005	0.05以下	
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	—	—	2.4	—	0.5	10以下	—	0.9	10以下	
現地測定項目	流量	m ³ /sec	0.10	0.52	0.15	<0.01	0.03	—	0.19	0.75	—
	採水時間	—	11:07	10:00	10:19	10:54	10:35	—	11:25	11:55	—
	当日天候	—	曇	曇	曇	曇	曇	—	晴	晴	—
	前日天候	—	雨	雨	雨	雨	雨	—	雨	雨	—
	採取位置	—	流心、表層	流心、表層	流心、表層	流心、表層	流心、表層	—	流心、表層	流心、表層	—
	色相	—	無色透明	無色透明	無色透明	淡黄色透明	無色透明	—	無色透明	無色透明	—
	臭気	—	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	—	無臭	無臭	—
	流水の状況	—	順流	順流	順流	順流	順流	—	順流	順流	—
	気温	℃	22.2	25.0	25.3	23.8	27.0	—	25.0	27.1	—
	水温	℃	19.2	18.1	18.9	17.8	20.7	—	18.4	19.0	—
透視度	cm	≥50	≥50	≥50	≥50	≥50	—	≥50	≥50	—	

2月期調査結果

水系		天竜川水系					環境基準	太田川水系		環境基準
河川		一雲済川			上野部川	清水川	河川 AA類型	敷地川		河川 B類型
地点		亀井戸橋	匂坂上地先	33番池西	開明橋	松之木島		敷地川橋	新笠梅橋	
調査日		-	-	2月13日	-	-	-	-	2月13日	-
生活環境項目	pH	-	-	7.8	-	-	6.5以上8.5以下	-	8.3	6.5以上8.5以下
	DO	mg/L	-	12.9	-	-	7.5以上	-	14.5	5以上
	BOD	mg/L	-	1.4	-	-	1以下	-	1.6	3以下
	SS	mg/L	-	4.2	-	-	25以下	-	5.6	25以下
	全亜鉛	mg/L	-	-	-	-	0.03以下	-	-	0.03以下
健康項目	カドミウム	mg/L	-	-	-	-	0.03以下	-	-	0.03以下
	全シアン	mg/L	-	-	-	-	検出されないこと	-	-	検出されないこと
	鉛	mg/L	-	-	-	-	0.01以下	-	-	0.01以下
	六価クロム	mg/L	-	-	-	-	0.05以下	-	-	0.05以下
	砒素	mg/L	-	-	-	-	0.01以下	-	-	0.01以下
	総水銀	mg/L	-	-	-	-	0.0005以下	-	-	0.0005以下
	ジクロロメタン	mg/L	-	-	-	-	0.02以下	-	-	0.02以下
	四塩化炭素	mg/L	-	-	-	-	0.002以下	-	-	0.002以下
	1,2-ジクロロエタン	mg/L	-	-	-	-	0.004以下	-	-	0.004以下
	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	-	-	-	-	0.1以下	-	-	0.1以下
	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	-	-	-	-	0.04以下	-	-	0.04以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	-	-	-	-	1以下	-	-	1以下
	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	-	-	-	-	0.006以下	-	-	0.006以下
	トリクロロエチレン	mg/L	-	-	-	-	0.01以下	-	-	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	-	-	-	-	0.01以下	-	-	0.01以下
	1,3-ジクロロプロペン	mg/L	-	-	-	-	0.002以下	-	-	0.002以下
	チウラム	mg/L	-	-	-	-	0.006以下	-	-	0.006以下
	シマジン	mg/L	-	-	-	-	0.003以下	-	-	0.003以下
	チオベンカルブ	mg/L	-	-	-	-	0.02以下	-	-	0.02以下
	ベンゼン	mg/L	-	-	-	-	0.01以下	-	-	0.01以下
	セレン	mg/L	-	-	-	-	0.01以下	-	-	0.01以下
	ふっ素	mg/L	-	-	-	-	0.8以下	-	-	0.8以下
	ほう素	mg/L	-	-	-	-	1以下	-	-	1以下
1,4-ジオキサン	mg/L	-	-	-	-	0.05以下	-	-	0.05以下	
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	-	-	-	-	10以下	-	-	10以下	
現地測定項目	流量	m ³ /sec	-	-	0.17	-	-	-	0.35	-
	採水時間	-	-	-	10:20	-	-	-	10:53	-
	当日天候	-	-	-	晴	-	-	-	晴	-
	前日天候	-	-	-	晴	-	-	-	晴	-
	採取位置	-	-	-	流心、表層	-	-	-	流心、表層	-
	色相	-	-	-	無色透明	-	-	-	無色透明	-
	臭気	-	-	-	無臭	-	-	-	無臭	-
	流水の状況	-	-	-	順流	-	-	-	順流	-
	気温	℃	-	-	10.7	-	-	-	9.0	-
	水温	℃	-	-	8.2	-	-	-	8.5	-
透視度	cm	-	-	≥ 50	-	-	-	≥ 50	-	

5月期調査結果

水系		仿僧川水系									環境基準		
河川		池田川	田中川	祝川		旧仿僧川		新仿僧川		仿僧川	河川C類型		
地点		池田地先	田中川橋	海老塚地先	万正寺橋	袖浦橋	浜橋下	本郷上橋	心光寺橋	鮫島橋			
調査日		5月29日	5月29日	5月29日	5月30日	5月30日	5月30日	5月29日	5月30日	5月30日	—		
生活環境項目	pH	—	7.2	7.3	7.8	7.6	7.5	7.1	7.3	7.3	7.3	6.5以上8.5以下	
	DO	mg/L	9.9	8.7	9.5	8.5	9.1	7.0	9.0	8.5	7.1	5以上	
	BOD	mg/L	5.0	1.6	4.2	2.5	2.5	2.0	1.6	1.8	1.7	5以下	
	SS	mg/L	6.6	7.4	37	25	19	7.4	13	15	13	50以下	
	全亜鉛	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.03以下	
健康項目	カドミウム	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.03以下	
	全シアン	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	検出されないこと	
	鉛	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.01以下	
	六価クロム	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.05以下	
	砒素	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.01以下	
	総水銀	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.0005以下	
	ジクロロメタン	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.02以下	
	四塩化炭素	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.002以下	
	1,2-ジクロロエタン	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.004以下	
	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.1以下	
	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.04以下	
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1以下	
	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.006以下	
	トリクロロエチレン	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.01以下	
	テトラクロロエチレン	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.01以下	
	1,3-ジクロロプロペン	mg/L	<0.0002	—	—	<0.0002	—	<0.0002	—	<0.0002	<0.0002	0.002以下	
	チウラム	mg/L	<0.0006	—	—	<0.0006	—	<0.0006	—	<0.0006	<0.0006	0.006以下	
	シマジン	mg/L	<0.0003	—	—	<0.0003	—	<0.0003	—	<0.0003	<0.0003	0.003以下	
	チオベンカルブ	mg/L	<0.002	—	—	<0.002	—	<0.002	—	<0.002	<0.002	0.02以下	
	ベンゼン	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.01以下	
セレン	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.01以下		
ふっ素	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.8以下		
ほう素	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1以下		
1,4-ジオキサン	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.05以下		
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	10以下		
現地測定項目	流量	m ³ /sec	0.09	0.10	0.59	0.84	0.51	0.85	1.5	2.6	8.1	—	
	採水時間	—	8:15	15:22	15:03	11:40	10:40	10:10	15:43	11:09	9:42	—	
	当日天候	—	晴	晴	晴	曇	曇	曇	晴	曇	曇	—	
	前日天候	—	曇	曇	曇	晴	晴	晴	曇	晴	晴	—	
	採取位置	—	流心・表層	流心・表層	流心・表層	流心・表層	流心・表層	流心・表層	流心・表層	流心・表層	流心・表層	流心・表層	—
	色相	—	無色透明	無色透明	淡白色微濁	淡茶色透明	淡茶色微濁	淡茶色透明	淡白色微濁	無色透明	淡緑褐色微濁	—	
	臭気	—	無臭	無臭	無臭	無臭	土臭	浄化槽臭	無臭	無臭	無臭	—	
	流水の状況	—	順流	順流	順流	順流	順流	順流	順流	順流	順流	—	
	気温	℃	24.2	24.0	25.2	24.5	23.5	22.8	25.0	24.2	23.2	—	
	水温	℃	22.5	19.0	25.0	23.5	22.0	24.0	23.0	21.5	21.5	—	
透視度	cm	≥50	34	13.5	33	38	≥50	≥50	40	44	—		

8月期調査結果

水系		仿僧川水系									環境基準	
河川		池田川	田中川	祝川		旧仿僧川		新仿僧川		仿僧川	河川 C類型	
地点		池田地先	田中川橋	海老塚地先	万正寺橋	袖浦橋	浜橋下	本郷上橋	心光寺橋	鮫島橋		
調査日		-	-	-	8月31日	-	8月31日	-	8月31日	8月31日	-	
生活環境項目	pH	-	-	-	7.7	-	7.5	-	7.4	7.5	6.5以上8.5以下	
	DO	mg/L	-	-	8.1	-	7.6	-	9.6	8.6	5以上	
	BOD	mg/L	-	-	1.2	-	1.3	-	0.8	2.0	5以下	
	SS	mg/L	-	-	30	-	27	-	20	18	50以下	
	全亜鉛	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.03以下
健康項目	カドミウム	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.03以下	
	全シアン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	検出されないこと	
	鉛	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01以下	
	六価クロム	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.05以下	
	砒素	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01以下	
	総水銀	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0005以下	
	ジクロロメタン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.02以下	
	四塩化炭素	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.002以下	
	1,2-ジクロロエタン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.004以下	
	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.1以下	
	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.04以下	
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	1以下	
	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.006以下	
	トリクロロエチレン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01以下	
	テトラクロロエチレン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01以下	
	1,3-ジクロロプロペン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.002以下	
	チウラム	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.006以下	
	シマジン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.003以下	
	チオベンカルブ	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.02以下	
	ベンゼン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01以下	
セレン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01以下		
ふっ素	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.8以下		
ほう素	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	1以下		
1,4-ジオキサン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.05以下		
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10以下	
現地測定項目	流量	m ³ /sec	-	-	-	0.65	-	0.91	-	2.8	6.5	-
	採水時間	-	-	-	-	13:36	-	14:00	-	13:10	14:33	-
	当日天候	-	-	-	-	晴	-	晴	-	晴	晴	-
	前日天候	-	-	-	-	晴	-	晴	-	晴	晴	-
	採取位置	-	-	-	-	流心・表層	-	流心・表層	-	流心・表層	流心・表層	-
	色相	-	-	-	-	淡茶色濁	-	淡茶色微濁	-	淡茶色微濁	淡茶色微濁	-
	臭気	-	-	-	-	無臭	-	浄化槽臭	-	無臭	無臭	-
	流水の状況	-	-	-	-	順流	-	順流	-	順流	順流	-
	気温	℃	-	-	-	31.7	-	29.1	-	31.4	30.7	-
	水温	℃	-	-	-	28.4	-	28.2	-	27.8	29.8	-
透視度	cm	-	-	-	28	-	44	-	30	37	-	

11月期調査結果

水系		仿僧川水系									環境基準	
河川		池田川	田中川	祝川		旧仿僧川		新仿僧川		仿僧川	河川C類型	
地点		池田地先	田中川橋	海老塚地先	万正寺橋	袖浦橋	浜橋下	本郷上橋	心光寺橋	鮫島橋		
調査日		11月8日	11月7日	11月8日	11月8日	11月8日	11月8日	11月7日	11月8日	11月8日	—	
生活環境項目	pH	—	8.5	7.5	7.6	7.5	7.2	7.1	7.4	7.4	7.3	6.5以上8.5以下
	DO	mg/L	12.6	8.3	3.3	6.0	7.1	6.6	11.1	10.2	7.6	5以上
	BOD	mg/L	1.5	1.6	14	4.3	3.9	2.7	1.1	0.7	2.1	5以下
	SS	mg/L	3.4	2.2	64	13	5.8	2.8	1.6	4.6	10	50以下
	全亜鉛	mg/L	0.014	—	—	0.017	—	0.035	—	0.008	0.028	0.03以下
健康項目	カドミウム	mg/L	<0.0003	—	—	<0.0003	—	<0.0003	—	<0.0003	<0.0003	0.03以下
	全シアン	mg/L	<0.1	—	—	<0.1	—	<0.1	—	<0.1	<0.1	検出されないこと
	鉛	mg/L	<0.005	—	—	<0.005	—	<0.005	—	<0.005	<0.005	0.01以下
	六価クロム	mg/L	<0.02	—	—	<0.02	—	<0.02	—	<0.02	<0.02	0.05以下
	砒素	mg/L	<0.005	—	—	<0.005	—	<0.005	—	<0.005	<0.005	0.01以下
	総水銀	mg/L	<0.0005	—	—	<0.0005	—	<0.0005	—	<0.0005	<0.0005	0.0005以下
	ジクロロメタン	mg/L	<0.002	—	—	<0.002	—	<0.002	—	<0.002	<0.002	0.02以下
	四塩化炭素	mg/L	<0.0002	—	—	<0.0002	—	<0.0002	—	<0.0002	<0.0002	0.002以下
	1,2-ジクロロエタン	mg/L	<0.0004	—	—	<0.0004	—	<0.0004	—	<0.0004	<0.0004	0.004以下
	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	<0.002	—	—	<0.002	—	<0.002	—	<0.002	<0.002	0.1以下
	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	<0.004	—	—	<0.004	—	<0.004	—	<0.004	<0.004	0.04以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0005	—	—	<0.0005	—	<0.0005	—	<0.0005	<0.0005	1以下
	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	<0.0006	—	—	<0.0006	—	<0.0006	—	<0.0006	<0.0006	0.006以下
	トリクロロエチレン	mg/L	<0.001	—	—	<0.001	—	<0.001	—	<0.001	<0.001	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0005	—	—	<0.0005	—	<0.0005	—	<0.0005	<0.0005	0.01以下
	1,3-ジクロロプロペン	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.002以下
	チウラム	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.006以下
	シマジン	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.003以下
	チオベンカルブ	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.02以下
	ベンゼン	mg/L	<0.001	—	—	<0.001	—	<0.001	—	<0.001	<0.001	0.01以下
セレン	mg/L	<0.002	—	—	<0.002	—	<0.002	—	<0.002	<0.002	0.01以下	
ふっ素	mg/L	<0.08	—	—	<0.08	—	0.11	—	<0.08	0.09	0.8以下	
ほう素	mg/L	<0.1	—	—	<0.1	—	<0.1	—	<0.1	<0.1	1以下	
1,4-ジオキサン	mg/L	<0.005	—	—	<0.005	—	<0.005	—	<0.005	0.038	0.05以下	
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	0.7	—	—	<0.1	—	3.7	—	0.6	1.6	10以下	
現地測定項目	流量	m ³ /sec	<0.01	0.06	0.24	1.5	0.04	0.73	0.22	0.62	0.10	—
	採水時間	—	8:07	15:06	8:50	11:43	12:50	13:10	13:27	11:25	13:45	—
	当日天候	—	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	—
	前日天候	—	曇後晴	雨	曇後晴	曇後晴	曇後晴	曇後晴	雨	曇後晴	曇後晴	—
	採取位置	—	流心、表層	流心、表層	流心、表層	流心、表層	流心、表層	流心、表層	流心、表層	流心、表層	流心、表層	—
	色相	—	無色透明	無色透明	淡黄色微濁	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	淡黄色微濁	—
	臭気	—	微浄化槽臭	無臭	川藻臭	無臭	無臭	微浄化槽臭	無臭	無臭	無臭	—
	流水の状況	—	順流	順流	順流	順流	順流	順流	順流	順流	順流	—
	気温	℃	18.2	25.0	19.0	23.6	25.0	23.7	20.0	24.8	22.5	—
	水温	℃	16.8	21.4	27.5	24.8	21.1	23.5	20.5	19.8	21.8	—
透視度	cm	≥50	≥50	14	≥50	≥50	≥50	≥50	≥50	41	—	

2月期調査結果

水系		仿僧川水系									環境基準	
河川		池田川	田中川	祝川		旧仿僧川		新仿僧川		仿僧川	河川C類型	
地点		池田地先	田中川橋	海老塚地先	万正寺橋	袖浦橋	浜橋下	本郷上橋	心光寺橋	鮫島橋		
調査日		-	-	-	2月13日	-	2月13日	-	2月13日	2月13日	-	
生活環境項目	pH	-	-	-	7.7	-	7.0	-	7.3	7.3	6.5以上8.5以下	
	DO	mg/L	-	-	9.5	-	7.0	-	11.7	8.3	5以上	
	BOD	mg/L	-	-	2.1	-	4.8	-	1.4	2.3	5以下	
	SS	mg/L	-	-	-	14	-	2.8	-	7.4	12	50以下
	全亜鉛	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.03以下
健康項目	カドミウム	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.03以下	
	全シアン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	検出されないこと	
	鉛	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01以下	
	六価クロム	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.05以下	
	砒素	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01以下	
	総水銀	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0005以下	
	ジクロロメタン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.02以下	
	四塩化炭素	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.002以下	
	1,2-ジクロロエタン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.004以下	
	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.1以下	
	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.04以下	
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	1以下	
	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.006以下	
	トリクロロエチレン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01以下	
	テトラクロロエチレン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01以下	
	1,3-ジクロロプロパン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.002以下	
	チウラム	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.006以下	
	シマジン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.003以下	
	チオベンカルブ	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.02以下	
	ベンゼン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01以下	
	セレン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01以下	
ふっ素	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.8以下		
ほう素	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	1以下		
1,4-ジオキサン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.05以下		
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	10以下		
現地測定項目	流量	m ³ /sec	-	-	-	0.16	-	0.62	-	0.23	1.9	-
	採水時間	-	-	-	-	13:54	-	14:15	-	13:29	14:43	-
	当日天候	-	-	-	-	晴	-	晴	-	晴	晴	-
	前日天候	-	-	-	-	晴	-	晴	-	晴	晴	-
	採取位置	-	-	-	-	流心、表層	-	流心、表層	-	流心、表層	流心、表層	-
	色相	-	-	-	-	無色透明	-	淡黄色透明	-	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	-	-	-	無臭	-	浄化槽臭	-	無臭	無臭	-
	流水の状況	-	-	-	-	順流	-	順流	-	順流	順流	-
	気温	℃	-	-	-	9.0	-	8.5	-	9.8	7.8	-
	水温	℃	-	-	-	17.9	-	18.0	-	12.2	13.8	-
透視度	cm	-	-	-	≥50	-	≥50	-	≥50	≥50	-	

5月期調査結果

水系		今之浦川水系									環境基準		
河川		久保川		半之池川	今之浦川		加茂川	安久路川	倉西川	八幡谷川	河川C類型		
地点		清水橋	江川橋	半之池川橋	竜王橋	大西橋	浄沢橋	新城之崎橋	姥淵橋	三ツ合橋			
調査日		5月29日	5月29日	5月29日	5月29日	5月30日	5月29日	5月29日	6月19日	5月29日	—		
生活環境項目	pH	—	7.4	8.0	9.5	6.9	7.4	7.3	6.8	7.1	7.6	6.5以上8.5以下	
	DO	mg/L	17.8	10.0	14.1	11.9	10.2	20.9	12.2	8.0	9.4	5以上	
	BOD	mg/L	1.3	4.2	1.4	3.5	4.6	1.7	6.6	1.4	1.9	5以下	
	SS	mg/L	<1.0	22	7.8	8.0	25	3.6	7.2	20	5.8	50以下	
	全亜鉛	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.03以下	
健康項目	カドミウム	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.03以下	
	全シアン	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	検出されないこと	
	鉛	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.01以下	
	六価クロム	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.05以下	
	砒素	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.01以下	
	総水銀	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.0005以下	
	ジクロロメタン	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.02以下	
	四塩化炭素	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.002以下	
	1,2-ジクロロエタン	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.004以下	
	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.1以下	
	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.04以下	
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1以下	
	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.006以下	
	トリクロロエチレン	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.01以下	
	テトラクロロエチレン	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.01以下	
	1,3-ジクロロプロペン	mg/L	—	<0.0002	—	—	<0.0002	—	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.002以下	
	チウラム	mg/L	—	<0.0006	—	—	<0.0006	—	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.006以下	
	シマジン	mg/L	—	<0.0003	—	—	<0.0003	—	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0.003以下	
	チオベンカルブ	mg/L	—	<0.002	—	—	<0.002	—	<0.002	<0.002	<0.002	0.02以下	
	ベンゼン	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.01以下	
セレン	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.01以下		
ふっ素	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.8以下		
ほう素	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1以下		
1,4-ジオキサン	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.05以下		
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	10以下		
現地測定項目	流量	m ³ /sec	<0.00	<0.00	0.01	0.14	10.6	0.03	0.16	0.33	0.03	—	
	採水時間	—	14:30	12:03	14:45	11:38	8:48	11:05	13:37	15:30	14:05	—	
	当日天候	—	晴	晴	晴	晴	曇	晴	晴	曇	晴	—	
	前日天候	—	曇	曇	曇	曇	晴	曇	曇	雨	曇	—	
	採取位置	—	流心・表層	流心・表層	流心・表層	流心・表層	流心・表層	流心・表層	流心・表層	流心・表層	流心・表層	流心・表層	—
	色相	—	無色透明	淡緑色微濁	無色透明	無色透明	淡緑色透明	無色透明	淡緑色透明	淡灰緑色濁	無色透明	—	
	臭気	—	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	—
	流水の状況	—	滞留	滞留	順流	順流	乱流	順流	順流	順流	順流	順流	—
	気温	℃	27.0	26.8	27.0	26.5	23.0	22.2	25.5	24.0	26.5	—	
	水温	℃	24.5	24.5	25.5	26.0	21.9	23.5	24.0	25.1	26.0	—	
透視度	cm	≥50	19	≥50	≥50	24.5	≥50	≥50	32	≥50	—		

8月期調査結果

水系		今之浦川水系									環境基準
河川		久保川		半之池川	今之浦川		加茂川	安久路川	倉西川	八幡谷川	河川 C類型
地点		清水橋	江川橋	半之池川橋	竜王橋	大西橋	浄沢橋	新城之崎橋	姥淵橋	三ツ合橋	
調査日		-	8月31日	-	-	8月31日	-	-	8月31日	8月31日	-
生活環境項目	pH	-	7.6	-	-	7.4	-	-	7.3	7.7	6.5以上8.5以下
	DO	mg/L	7.1	-	-	9.2	-	-	7.9	8.5	5以上
	BOD	mg/L	2.6	-	-	2.7	-	-	2.1	2.2	5以下
	SS	mg/L	16	-	-	27	-	-	9.8	2.6	50以下
	全亜鉛	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.03以下
健康項目	カドミウム	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.03以下
	全シアン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	検出されないこと
	鉛	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01以下
	六価クロム	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.05以下
	砒素	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01以下
	総水銀	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0005以下
	ジクロロメタン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.02以下
	四塩化炭素	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.002以下
	1,2-ジクロロエタン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.004以下
	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.1以下
	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.04以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	1以下
	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.006以下
	トリクロロエチレン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01以下
	1,3-ジクロロプロペン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.002以下
	チウラム	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.006以下
	シマジン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.003以下
	チオベンカルブ	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.02以下
	ベンゼン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01以下
セレン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01以下	
ふっ素	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.8以下	
ほう素	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	1以下	
1,4-ジオキサン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.05以下	
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	10以下	
現地測定項目	流量	m ³ /sec	<0.00	-	-	6.9	-	-	0.59	0.07	-
	採水時間	-	11:38	-	-	15:07	-	-	11:05	11:19	-
	当日天候	-	晴	-	-	晴	-	-	晴	晴	-
	前日天候	-	晴	-	-	晴	-	-	晴	晴	-
	採取位置	-	流心・表層	-	-	流心・表層	-	-	流心・表層	流心・表層	-
	色相	-	無色透明	-	-	淡緑色濁	-	-	淡緑色微濁	無色透明	-
	臭気	-	無臭	-	-	無臭	-	-	無臭	無臭	-
	流水の状況	-	滞留	-	-	順流	-	-	順流	順流	-
	気温	℃	29.4	-	-	31.2	-	-	32.3	30.0	-
	水温	℃	28.2	-	-	28.6	-	-	27.6	30.0	-
透視度	cm	36	-	-	25	-	-	24	≥50	-	

11月期調査結果

水系		今之浦川水系									環境基準	
河川		久保川		半之池川	今之浦川		加茂川	安久路川	倉西川	八幡谷川	河川 C類型	
地点		清水橋	江川橋	半之池川橋	竜王橋	大西橋	浄沢橋	新城之崎橋	姥淵橋	三ツ合橋		
調査日		11月8日	11月8日	11月8日	11月7日	11月8日	11月7日	11月7日	11月8日	11月8日	—	
生活環境項目	pH	—	7.0	8.5	8.9	6.5	7.1	6.9	6.7	6.9	7.3	6.5以上8.5以下
	DO	mg/L	9.0	11.6	13.3	9.2	7.4	15.1	9.0	7.8	7.8	5以上
	BOD	mg/L	<0.5	7.3	1.1	1.1	2.3	1.4	0.7	1.7	4.5	5以下
	SS	mg/L	<1.0	43	1.2	11	14	1.8	6.8	11	11	50以下
	全亜鉛	mg/L	—	0.021	—	—	0.026	—	0.032	0.043	0.069	0.03以下
健康項目	カドミウム	mg/L	—	<0.0003	—	—	<0.0003	—	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0.03以下
	全シアン	mg/L	—	<0.1	—	—	<0.1	—	<0.1	<0.1	<0.1	検出されないこと
	鉛	mg/L	—	<0.005	—	—	<0.005	—	<0.005	<0.005	<0.005	0.01以下
	六価クロム	mg/L	—	<0.02	—	—	<0.02	—	<0.02	<0.02	<0.02	0.05以下
	砒素	mg/L	—	<0.005	—	—	<0.005	—	<0.005	<0.005	<0.005	0.01以下
	総水銀	mg/L	—	<0.0005	—	—	<0.0005	—	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.0005以下
	ジクロロメタン	mg/L	—	<0.002	—	—	<0.002	—	<0.002	<0.002	0.003	0.02以下
	四塩化炭素	mg/L	—	<0.0002	—	—	<0.0002	—	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.002以下
	1,2-ジクロロエタン	mg/L	—	<0.0004	—	—	<0.0004	—	<0.0004	<0.0004	<0.0004	0.004以下
	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	—	<0.002	—	—	<0.002	—	<0.002	<0.002	<0.002	0.1以下
	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	—	<0.004	—	—	<0.004	—	<0.004	<0.004	<0.004	0.04以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	—	<0.0005	—	—	<0.0005	—	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1以下
	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	—	<0.0006	—	—	<0.0006	—	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.006以下
	トリクロロエチレン	mg/L	—	<0.001	—	—	<0.001	—	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	—	<0.0005	—	—	<0.0005	—	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.01以下
	1,3-ジクロロプロペン	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.002以下
	チウラム	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.006以下
	シマジン	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.003以下
	チオベンカルブ	mg/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.02以下
	ベンゼン	mg/L	—	<0.001	—	—	<0.001	—	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下
セレン	mg/L	—	<0.002	—	—	<0.002	—	<0.002	<0.002	<0.002	0.01以下	
ふっ素	mg/L	—	0.10	—	—	0.09	—	<0.08	<0.08	<0.08	0.8以下	
ほう素	mg/L	—	<0.1	—	—	<0.1	—	<0.1	<0.1	0.4	1以下	
1,4-ジオキサン	mg/L	—	<0.005	—	—	<0.005	—	<0.005	<0.005	<0.005	0.05以下	
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	—	2.8	—	—	8.8	—	8.7	7.1	8.0	10以下	
現地測定項目	流量	m ³ /sec	<0.01	<0.01	<0.01	0.15	<0.01	0.04	0.07	0.33	0.07	—
	採水時間	—	9:13	10:06	9:36	13:33	14:25	13:07	14:09	10:48	10:30	—
	当日天候	—	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	—
	前日天候	—	曇後晴	曇後晴	曇後晴	雨	曇後晴	雨	雨	曇後晴	曇後晴	—
	採取位置	—	流心、表層	流心、表層	流心、表層	流心、表層	流心、表層	流心、表層	流心、表層	流心、表層	流心、表層	—
	色相	—	無色透明	淡黄色微濁	無色透明	無色透明	微白濁	無色透明	無色透明	無色透明	微白濁	—
	臭気	—	無臭	微浄化槽臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	—
	流水の状況	—	停滞	停滞	順流	順流	逆流	順流	順流	順流	順流	—
	気温	℃	27.0	21.5	25.3	27.8	23.9	27.5	27.8	27.0	22.5	—
	水温	℃	18.3	18.9	19.8	21.5	20.2	21.1	20.8	19.7	22.2	—
透視度	cm	≥50	15	≥50	≥50	36	≥50	≥50	17	27.5	—	

2月期調査結果

水系		今之浦川水系									環境基準
河川		久保川		半之池川	今之浦川		加茂川	安久路川	倉西川	八幡谷川	河川 C類型
地点		清水橋	江川橋	半之池川橋	竜王橋	大西橋	浄沢橋	新城之崎橋	姥淵橋	三ツ合橋	
調査日		-	2月13日	-	-	2月13日	-	-	2月13日	2月13日	-
生活環境項目	pH	-	8.9	-	-	7.3	-	-	7.0	7.5	6.5以上8.5以下
	DO	mg/L	12.4	-	-	10.3	-	-	8.0	10.1	5以上
	BOD	mg/L	9.1	-	-	2.2	-	-	2.4	5.7	5以下
	SS	mg/L	46	-	-	16	-	-	5.8	9.4	50以下
	全亜鉛	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	-
健康項目	カドミウム	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.03以下
	全シアン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	検出されないこと
	鉛	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01以下
	六価クロム	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.05以下
	砒素	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01以下
	総水銀	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0005以下
	ジクロロメタン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.02以下
	四塩化炭素	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.002以下
	1,2-ジクロロエタン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.004以下
	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.1以下
	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.04以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	1以下
	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.006以下
	トリクロロエチレン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01以下
	1,3-ジクロロプロペン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.002以下
	チウラム	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.006以下
	シマジン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.003以下
	チオベンカルブ	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.02以下
	ベンゼン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01以下
セレン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01以下	
ふっ素	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.8以下	
ほう素	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	1以下	
1,4-ジオキサン	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	0.05以下	
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	-	-	-	-	-	-	-	-	10以下	
現地測定項目	流量	m ³ /sec	<0.00	-	-	4.0	-	-	<0.00	<0.00	-
	採水時間	-	11:59	-	-	13:20	-	-	11:45	11:30	-
	当日天候	-	晴	-	-	晴	-	-	晴	晴	-
	前日天候	-	晴	-	-	晴	-	-	晴	晴	-
	採取位置	-	流心、表層	-	-	流心、表層	-	-	流心、表層	流心、表層	-
	色相	-	淡黄色濁	-	-	無色透明	-	-	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	-	-	無臭	-	-	無臭	無臭	-
	流水の状況	-	停滞	-	-	順流	-	-	停滞	停滞	-
	気温	℃	7.5	-	-	8.0	-	-	7.0	7.0	-
	水温	℃	12.5	-	-	10.5	-	-	11.8	17.2	-
透視度	cm	11	-	-	≥50	-	-	≥50	≥50	-	

(2) 事業所排水

水質汚濁防止法では、公共用水域の水質保全を図るため、特定事業場（特定施設を設置している工場または事業場）から公共用水域に排出される水について、全国一律の排水基準が設定されています。特定施設は、政令により定められ、水質汚濁の防止を図る上で規制する必要がある施設がほぼ網羅的に指定されています。

また、同法においては、「全国一律の排水基準では環境基準を達成維持することが困難な水域においては、都道府県条例でより厳しい上乗せ基準を設定できる」と定められており、静岡県においては県条例により上乗せ排水基準が設定されています。

磐田市が関係する上乗せ排水基準は、「太田川水域に排出される排出水に適用する上乗せ排水基準」と「天竜川水域に排出される排出水の適用する上乗せ排水基準」「全県下水域に排出される排出水の適用する上乗せ排水基準」の3つです。

磐田市は、特定事業所に対し立入調査を実施し、排水基準の遵守の徹底を図っています。平成30年度は、63事業所（66地点）に対し排水調査を実施しました。

調査の結果、県の上乗せ排水基準又は、市との協定値に違反した3事業所に対して違反原因を文書にて報告させるとともに改善指導を行いました。

(3) 生活排水

① 公共下水道事業

公共用水域における水質汚濁の主要原因が生活系の排水であることから、家庭から排出される汚水や雑排水を集め処理する下水道の整備は、水環境にとって重要な施策です。

平成30年度末現在の公共下水道の整備面積は、磐南処理区と豊岡処理区を合わせ3,245.3ha、普及率は84.2%です。

② 農業集落排水事業

平成30年度末現在の農業集落排水事業の状況は下表のとおりです。

地区名	使用者数（戸）	年間汚水処理量（m ³ ）
鮫島・浜部地区	308	61,887
西島・玉越地区	237	65,688
敷地地区	359	95,885
向笠里地区	325	80,076
計	1,229	303,536

(4) 地下水調査

環境モニタリング（4地点）、定点モニタリング（29地点）を実施し、地下水の汚染状況の調査を行いました。定点モニタリングでは、有機塩素系化合物（14地点）及び硝酸性窒素・亜硝酸性窒素（15地点）を調査しました。

有機塩素系化合物については、井戸1地点でトリクロロエチレンの環境基準値（0.01 mg/l）を超過していました。

硝酸性窒素については、井戸7地点及び湧水1地点において環境基準値（10mg/l）を超過していました。

(5) 水質事故

平成30年度に発生した水質等事故は6件で、その内訳は交通事故が1件、事業者による事故が3件、原因不明であったものが2件でした。

3. ダイオキシン類環境調査

(1) 大気

大気中のダイオキシン類調査結果

豊岡支所、竜洋支所及び福田中学校の3地点において、大気中のダイオキシン類に関する調査を実施しました。

調査日：平成30年10月10日～平成30年10月17日（各地点1回）（単位：pg-TEQ/m³）

調査地点	測定結果	平成29年度の全国調査結果の範囲	環境基準
福田中学校	0.0092	0.0033～0.32	0.6以下
竜洋支所	0.0075		
豊岡支所	0.0046		

(注) 「平成29年度の全国調査結果」とは、環境省が公表した全国の調査結果(地方公共団体実施分を含む)

(静岡県調査)大気中のダイオキシン類調査結果 (単位：pg-TEQ/m³)

調査地点	年平均値	平成29年度の全国調査結果の範囲	環境基準
磐田市役所	0.076	0.0033～0.32	0.6以下

(注) 測定回数は年2回

「平成29年度の全国調査結果」とは、環境省が公表した全国の調査結果(地方公共団体実施分を含む)

(2) 水質(河川)

水質(河川)のダイオキシン類調査結果

倉西川(姥淵橋)、古川(古川橋)、八幡谷川(三ツ合橋)で河川水のダイオキシン類の調査を実施しました。

調査日：平成30年10月25日 (単位：pg-TEQ/l)

調査地点	測定結果	平成29年度の全国調査結果の範囲	環境基準
倉西川(姥淵橋)	0.89	0.010～1.5	1.0以下
古川(古川橋)	0.80		
八幡谷川(三ツ合橋)	0.46		

(注) 「平成29年度の全国調査結果」とは、環境省が公表した全国の調査結果(地方公共団体実施分を含む)

(静岡県調査)市内における水質(河川)のダイオキシン類調査結果 (単位：pg-TEQ/l)

調査地点	測定結果	平成29年度の全国調査結果の範囲	環境基準
仿僧川(東橋)	0.67	0.010～1.5	1.0以下
今ノ浦川(於福橋)	0.78		

(注) 測定回数は年1回または2回で、測定結果はその平均値。

「平成29年度の全国調査結果」とは、環境省が公表した全国の調査結果(地方公共団体実施分を含む)

(3) 底質（河川）

市内における底質（河川）のダイオキシン類調査結果

倉西川（姥渚橋）、古川（古川橋）、八幡谷川（三ツ合橋）で底質中のダイオキシン類の調査を実施しました。

調査日：平成 30 年 10 月 25 日

（単位：pg-TEQ/g）

調査地点	測定結果	平成 29 年度の全国調査結果の範囲	環境基準
倉西川（姥渚橋）	9.8	0.043～610	150 以下
古川（古川橋）	16		
八幡谷川（三ツ合橋）	7.7		

（注）「平成 29 年度の全国調査結果」とは、環境省が公表した全国の調査結果（地方公共団体実施分を含む）

（静岡県調査）市内における底質（河川）のダイオキシン類調査結果

（単位：pg-TEQ/g）

調査地点	測定結果	平成 29 年度の全国調査結果の範囲	環境基準
仿僧川（東橋）	13	0.043～610	150 以下
今ノ浦川（於福橋）	6.5		

（注）測定回数は年 1 回又は年 2 回で、測定結果はその最大値です。

「平成 29 年度の全国調査結果」とは、環境省が公表した全国の調査結果（地方公共団体実施分を含む）

4. 騒音・振動

(1) 騒音・振動について

工場・事業場、建設作業等から発生する音は、睡眠や会話を妨げるなど快適な生活環境を損なうために「好ましくない音」「無いほうがよい音」(＝騒音)として規制されています。最近では、飲食店などの営業に伴う深夜騒音も身近な騒音としての苦情が寄せられています。

また、工場・事業場、建設作業や自動車の走行などにより、人為的に地盤振動が発生し、建物を振動させ物的に被害を与えるもの、私たちの日常生活に影響を与える振動のことをいわゆる振動として規制しています。

(2) 自動車騒音常時監視調査

自動車騒音の常時監視は、騒音規制法第 18 条に基づき県が実施していましたが、平成 24 年度からは第 2 次一括法による法定移譲により市が実施しています。

騒音の実測による測定点での評価と、面的評価(一定の区間ごとに道路沿道(50m以内)に立地する全ての住居等の騒音レベルを推計し、環境基準値を超過する戸数及び割合で評価)を実施しています。

① 面的評価

評価の対象とした道路(総延長 37.3km)に面した地域の住居等(2,572 戸)の環境達成状況は、昼間(午前 6 時～午後 10 時)、夜間(午後 10 時～午前 6 時)ともに達成したのは 2,420 戸(94.1%)であり、昼間のみ達成は 20 戸(0.8%)、夜間のみ達成は 3 戸(0.1%)でした。

自動車騒音の常時監視結果(面的評価)

No.	評価対象道路	評価 区間 延長 (km)	評価 対象 戸数 (戸)	達成状況(戸)				達成状況(%)			
				昼夜 達成	昼 のみ 達成	夜 のみ 達成	昼夜 超過	昼夜 達成	昼 のみ 達成	夜 のみ 達成	昼夜 超過
1	新東名高速道路	4.1	41	41	0	0	0	100.0	0.0	0.0	0.0
2	一般国道 1 号 (磐田 BP)	5.5	338	313	1	0	24	92.6	0.3	0.0	7.1
3	一般国道 150 号	7.6	533	450	16	0	67	84.4	3.0	0.0	12.6
4	県道	16.2	1,322	1,318	3	0	1	99.7	0.2	0.0	0.1
5	市道	3.9	338	298	0	3	37	88.2	0.0	0.9	10.9
計	-	37.3	2,572	2,420	20	3	129	94.1	0.8	0.1	5.0

注) 昼間：午前 6 時から午後 10 時 夜間：午後 10 時から翌午前 6 時

② 騒音測定地点における評価

昼間（午前6時～午後10時）、夜間（午後10時～午前6時）ともに適合したのは7地点、昼夜ともに適合しなかったのは3地点でした。

自動車騒音の常時監視結果（騒音測定地点における評価）

[調査期間：平成31年1月23日(水)～1月24日(木)]

No.	路線名	地点	環境基準値		平成30年度 等価騒音レベル (dB)		環境基準 適合状況	
			昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間
1	新東名高速道路	上神増地内	70dB 以下	65dB 以下	55	54	○	○
2	一般国道1号(袋井BP)	玉越地内			66	63	○	○
3	一般国道1号(磐田BP)	見付地内			57	53	○	○
4	一般国道1号(磐田BP)	見付地内			60	56	○	○
5	一般国道150号	福田中島地内			71	68	×	×
6	一般国道150号	白羽地内			71	66	×	×
7	磐田福田線	福田中島地内			64	57	○	○
8	磐田天竜線	平松地内			67	60	○	○
9	磐田停車場長野線	千手堂地内			66	59	○	○
10	市道中泉新貝幹線	城之崎地内	60dB 以下	55dB 以下	65	58	×	×

注) 昼間：午前6時から午後10時 夜間：午後10時から翌午前6時

* 騒音に係る環境基準

地域の 類型	該当地域	基準値				
		一般地域		道路に面する地域		
		昼間	夜間	地域区分	昼間	夜間
A	第1種低層住居専用地域 第2種低層住居専用地域 第1種中高層住居専用地域 第1種中高層住居専用地域	55dB 以下	45dB 以下	2車線以上の車線を有する道路に面する地域	60dB 以下	55dB 以下
B	第1種住居地域、第2種住居地域 準住居地域 都市計画区域で用途地域に定められていない地域				65dB 以下	60dB 以下
C	近隣商業地域、商業地域 準工業地域及び工業地域				60dB 以下	50dB 以下

地域の区分	昼間	夜間	(備考)
※幹線交通を担う道路に近接する空間における特例（全地域共通）	70dB 以下	65dB 以下	個別の住居等において、騒音の影響を受けやすい面の窓を主として、閉めた生活が営まれているときは、屋内へ透過する騒音に係る基準（昼間にあつては、45dB以下、夜間にあつては、40dB以下）による事ができる。

※幹線交通を担う道路：

- (1) 道路法第3条に規定する高速自動車国道、一般国道、都道府県道及び市町村道（市町村道にあつては、4車線以上の車線を有する区間に限る）
- (2) 上記に掲げる道路を除くほか、一般自動車道であつて、都市計画法施行規則第7条第1項第1号に定める自動車専用道路

注) 昼間：6時から22時 夜間：22時から翌6時

5. 公害苦情

(1) 公害苦情

平成 30 年度に受付けした苦情は、多い順に大気、その他、悪臭でした。大気については、焼却行為に対する苦情が大半を占めています。その中には原因者が不明な場合があり対応に苦慮しています。

また、苦情申し立てに対しては、現地調査・事情聴取を行い内容に応じた対策措置の指導をしています。匿名による申し出が多く現地において詳細な被害や原因を調査しにくくなっているのが現状です。

● 発生源別内訳

単位：件

種類	大気	水質	騒音	振動	悪臭	その他	合計
農業・畜産	17	0	0	0	6	0	23
鉱業・砂利採取業	0	0	0	0	0	0	0
建設業	3	0	1	0	0	0	4
製造業	3	1	7	0	7	3	21
運輸業	1	0	1	0	0	2	4
卸売業・小売業	0	0	0	0	0	0	0
飲食店・宿泊業	1	0	3	0	1	1	6
サービス業	0	0	2	0	1	0	3
家庭生活	33	1	1	0	2	3	40
公務	0	0	0	0	0	0	0
不明・その他	10	6	7	0	6	19	48
合計	68	8	22	0	23	28	149

(2) 公害未然防止指導

市では、未然に公害の発生を防ぐため、事業場の新設や公害発生施設の新増設については、計画段階において指導を行っています。(22 件)

6. 中遠地域地下水利用対策協議会

(1) 地下水位観測調査

① 調査方法

電圧式水位計により6時間ごと水位を記録、3カ月に1度データを回収しています。

② 調査期間

平成30年1月～12月

③ 観測井

以下のとおり

No.	観測井名称	所在地	口径 (mm)	深度 (m)	スレーナ位置 (m)	さく井 年月	地盤標高 (m)	管頭標高 (m)
1	草ヶ谷	森町草ヶ谷 123	200	32	10～21	S47.1	36.75	36.91
2	松袋井	袋井市松袋井 60-1	200	175	148～164	S46.3	6.31	6.61
3	梅山 (観測中止)	袋井市梅山 63-1	300	150	117～134	S46.3	2.33	4.23
4	鮫島	磐田市鮫島 1808-1	200	100	84～92	H5.12	3.32	3.82
5	袋井北公民館	袋井市久能 1330-2	200	120	113～120	H8.1	11.73	12.23
6	徳泉	掛川市徳泉 9-1	200	120	65～87	S46.4	16.20	16.74
7	磐田西小	磐田市坂上町 2534	300	150	117～134	S46.3	17.08	17.61
8	大原	磐田市大原 2923-1	300	150	111～128	S46.3	2.20	2.50
9	竜洋支所	磐田市岡 729-1	300	150	84～101	S46.3	2.96	3.75
10	岩田小 (観測中止)	磐田市匂坂中 987	200	150	136～150	H6.12	15.69	16.19
11	壱貫地	磐田市壱貫地 38-1	200	100	54～66 90～92	H4.12	26.65	27.15

※ 観測井の水位計のメンテナンス及び水位データの回収を業者に委託

④ 水位状況

降水量の影響を受けて地下水位が変動する場合がありますため、月別降水量を掲載しています。

平成 23～30 年の月別降水量と年別降水日数（単位 mm）

	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年
1 月	0	48.5	44.5	49.0	127.5	59.5	24.0	51.5
2 月	135.0	159.5	67.5	123.0	50.0	92.5	74.5	21.5
3 月	55.0	159.0	64.0	218.5	197.0	158.0	78.5	186.0
4 月	72.5	194.0	246.0	116.0	140.0	212.0	203.0	198.5
5 月	211.0	127.5	163.5	150.5	140.5	204.0	65.5	256.5
6 月	198.5	174.0	166.5	30.5	161.5	222.0	186.5	357.0
7 月	182.0	117.0	60.5	161.0	390.5	112.5	72.5	119.0
8 月	156.5	282.5	29.0	74.5	295.5	109.5	110.0	113.0
9 月	194.0	142.5	192.5	170.5	570.5	247.5	136.5	335.0
10 月	160.5	69.5	411.0	299.5	82.0	117.0	489.5	86.0
11 月	147.0	160.0	66.5	53.0	137.5	122.5	58.5	49.0
12 月	15.5	104.0	40.0	59.5	58.5	111.5	23.5	80.0
計	1,527.5	1,738.0	1,551.5	1,505.5	2,351.0	1,768.5	1,522.5	1853.0
降水日	103 日	111 日	97 日	103 日	122 日	117 日	104 日	113 日

（磐田市役所調べ）

(1) 太田川水系

鮫島井の月別水位で平成 30 年 3 月に過去 3 年で最も低い水位 1.49m を記録したが、以降は回復しています。

徳泉井のみ、年平均水位が観測開始年より低下しています。

(2) 磐田原水系

観測開始年より年平均水位が低下している井戸はありませんでした。

(3) 天竜川水系

壱貫地井は観測開始の平成 5 年から比較すると年平均水位が低下しています。岩田小の年平均水位は平成 11 年が最も低く、その後緩やかに回復し平成 28 年には観測開始の平成 7 年を上回っています。竜洋支所井の月別水位表では平成 30 年 2 月に過去 3 年で最も低い水位 2.02m を記録しましたが以降は 3m 以上に回復しました。

中遠地域地下水位(太田川水系①)

No. 63 草ヶ谷

月別水位の状況表及びグラフ

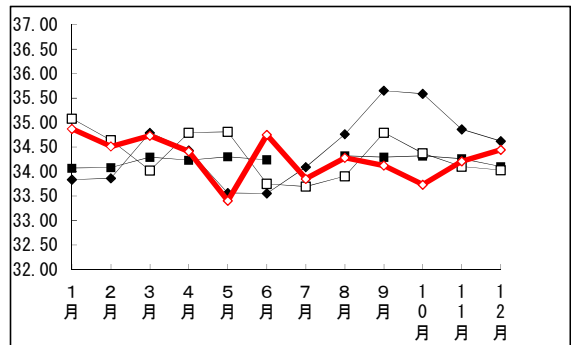
単位：m

観測開始 昭和56年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 月最高	平成30年 月最低	
1月	34.07	35.08	33.83	34.87	36.72	34.68
2月	34.08	34.64	33.86	34.51	35.76	32.78
3月	34.29	34.02	34.79	34.73	34.81	34.68
4月	34.23	34.79	34.43	34.41	34.96	33.58
5月	34.30	34.81	33.56	33.40	33.71	33.13
6月	34.24	33.75	33.55	34.75	35.49	34.17
7月		33.69	34.09	33.85	34.68	33.01
8月	34.32	33.90	34.76	34.28	35.30	33.06
9月	34.29	34.79	35.65	34.12	36.04	33.81
10月	34.32	34.37	35.59	33.73	35.43	33.42
11月	34.26	34.10	34.86	34.21	34.63	33.78
12月	34.10	34.03	34.62	34.44	34.69	34.12
平均	34.23	34.33	34.47	34.28	36.72	32.78

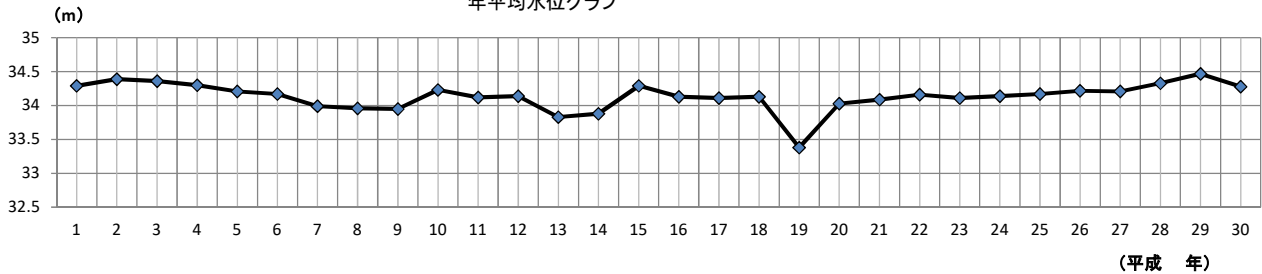
年間最高 年間最低

管頭標高	36.91 m
深度	32 m
ストレーナー	10.0-21.0m
観測方法	電圧式水位計

- 観測開始年
- 平成28年
- ◆ 平成29年
- ◇ 平成30年



年平均水位グラフ



No. 61 松袋井

月別水位の状況表及びグラフ

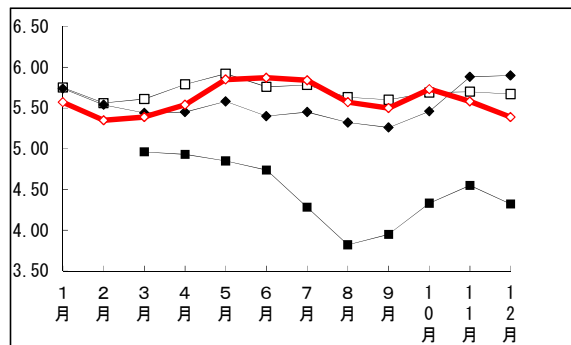
単位：m

観測開始 昭和46年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 月最高	平成30年 月最低	
1月	5.75	5.74	5.57	5.76	5.43	
2月	5.56	5.54	5.35	5.45	5.28	
3月	4.96	5.61	5.44	5.39	5.53	5.23
4月	4.93	5.79	5.45	5.54	5.77	5.45
5月	4.85	5.92	5.58	5.85	6.00	5.62
6月	4.74	5.76	5.40	5.87	5.96	5.80
7月	4.28	5.78	5.45	5.84	5.97	5.70
8月	3.82	5.63	5.32	5.57	5.70	5.46
9月	3.95	5.60	5.26	5.50	5.80	5.39
10月	4.33	5.69	5.46	5.73	5.81	5.67
11月	4.55	5.70	5.88	5.58	5.68	5.47
12月	4.32	5.67	5.90	5.39	5.49	5.29
平均	4.47	5.71	5.54	5.60	6.00	5.23

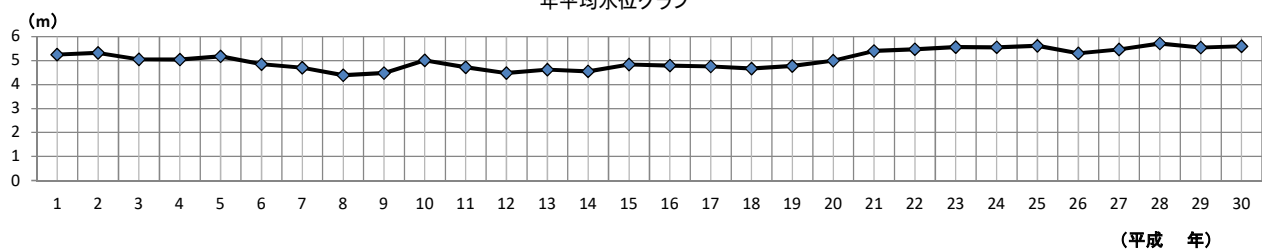
年間最高 年間最低

管頭標高	6.61 m
深度	175 m
ストレーナー	148.0-164.0m
観測方法	電圧式水位計

- 観測開始年
- 平成28年
- ◆ 平成29年
- ◇ 平成30年



年平均水位グラフ



中遠地域地下水位(太田川水系②)

No. 60 梅山

月別水位の状況表及びグラフ

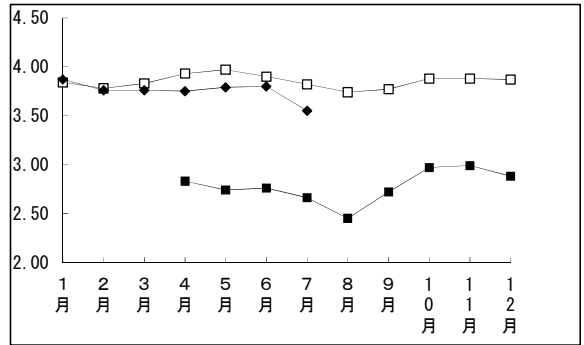
単位：m

	観測開始 昭和46年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 月最高	平成30年 月最低
1月		3.84	3.87			
2月		3.78	3.76			
3月		3.83	3.76			
4月	2.83	3.93	3.75			
5月	2.74	3.97	3.79			
6月	2.76	3.90	3.80			
7月	2.66	3.82	3.55			
8月	2.45	3.74				
9月	2.72	3.77				
10月	2.97	3.88				
11月	2.99	3.88				
12月	2.88	3.87				
平均	2.50	3.85	3.75			

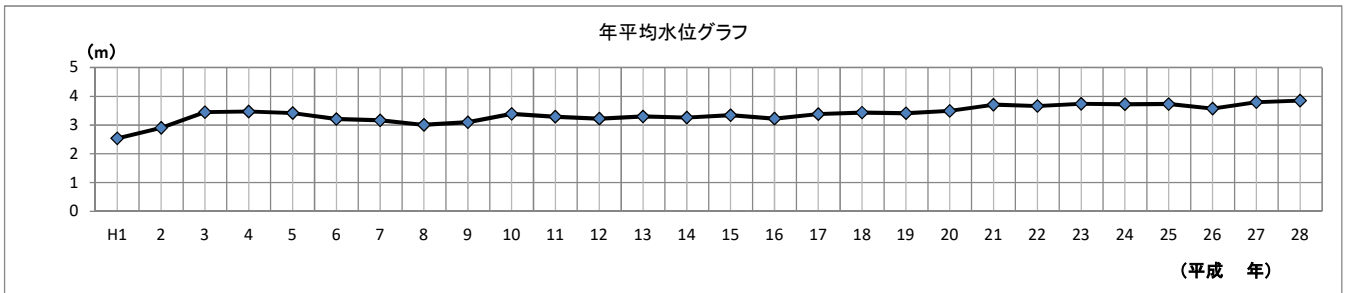
年間最高 年間最低

管頭標高	4.23 m
深度	150 m
ストレーナー	117.0-134.0m
観測方法	電圧式水位計

- 観測開始年
- 平成28年
- ◆ 平成29年
- ◇ 平成30年



年平均水位グラフ



No. 172 鮫島

月別水位の状況表及びグラフ

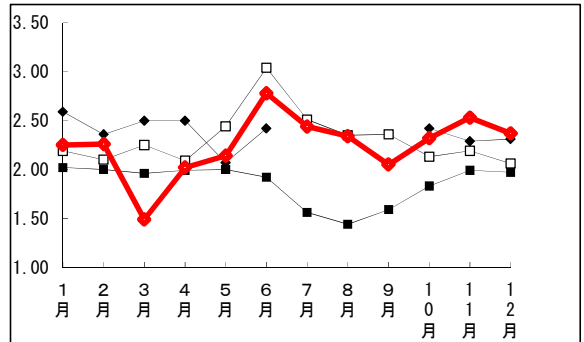
単位：m

	観測開始 平成06年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 月最高	平成30年 月最低
1月	2.02	2.19	2.59	2.25	2.26	2.24
2月	2.00	2.10	2.36	2.26	2.27	2.25
3月	1.96	2.25	2.50	1.49	2.99	1.12
4月	1.99	2.09	2.50	2.02	2.30	1.68
5月	2.00	2.44	2.07	2.14	2.62	1.88
6月	1.92	3.04	2.42	2.78	3.07	2.37
7月	1.56	2.51		2.44	2.70	2.16
8月	1.44	2.35		2.34	2.61	2.12
9月	1.59	2.36		2.05	2.33	1.78
10月	1.83	2.13	2.42	2.32	2.68	1.86
11月	1.99	2.19	2.29	2.53	2.76	2.23
12月	1.97	2.06	2.31	2.37	2.63	1.93
平均	1.86	2.31	2.38	2.25	3.07	1.12

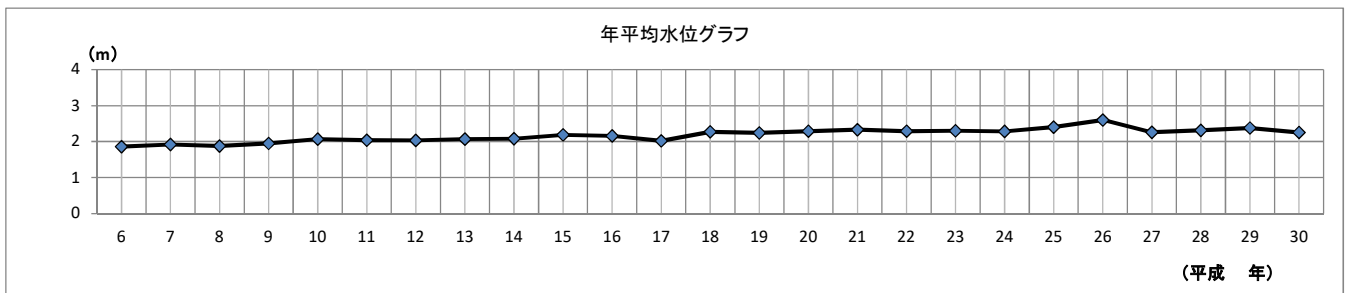
年間最高 年間最低

管頭標高	3.82 m
深度	120 m
ストレーナー	84.0-92.0m
観測方法	電圧式水位計

- 観測開始年
- 平成28年
- ◆ 平成29年
- ◇ 平成30年



年平均水位グラフ



中遠地域地下水位(太田川水系③)

No. 184 袋井北公民館

月別水位の状況表及びグラフ

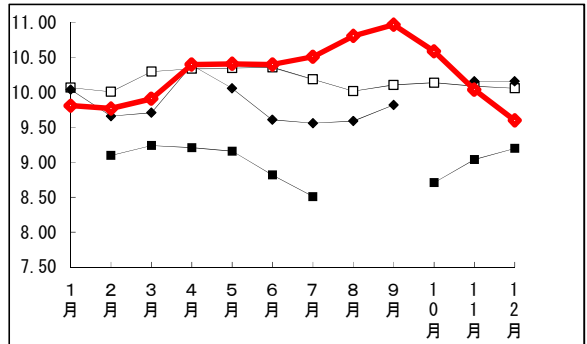
単位：m

観測開始 平成08年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 月最高	平成30年 月最低
1月	10.07	10.04	9.81	9.88	9.78
2月	9.10	10.01	9.66	9.77	9.80
3月	9.24	10.30	9.71	9.91	10.03
4月	9.21	10.34	10.39	10.40	10.50
5月	9.16	10.35	10.06	10.41	10.50
6月	8.82	10.36	9.61	10.40	10.40
7月	8.51	10.19	9.56	10.51	11.33
8月		10.02	9.59	10.81	11.39
9月		10.11	9.82	10.97	11.60
10月	8.71	10.14		10.59	11.24
11月	9.04	10.09	10.16	10.04	10.64
12月	9.20	10.06	10.16	9.60	10.23
平均	9.00	10.17	9.89	10.27	9.12

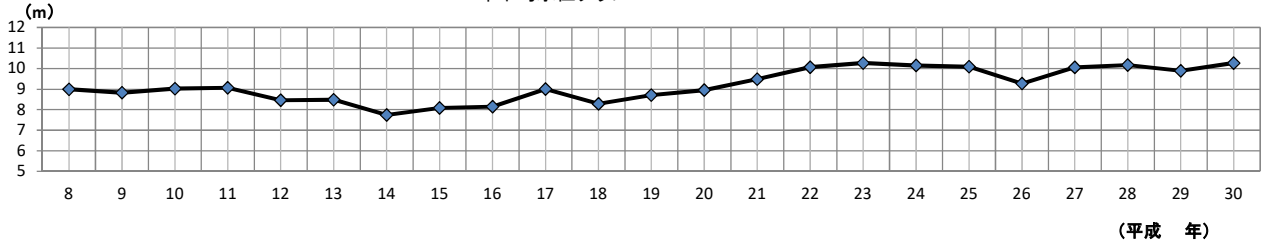
年間最高 年間最低

管頭標高	12.23 m
深度	120 m
ストレーナー	113.0-120.0m
観測方法	電圧式水位計

- 観測開始年
- 平成28年
- ◆ 平成29年
- ◇ 平成30年



年平均水位グラフ



No. 64 徳泉

月別水位の状況表及びグラフ

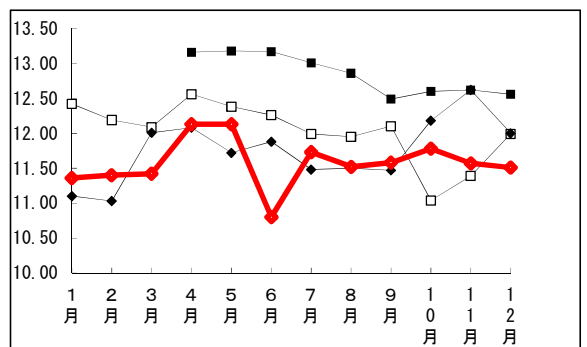
単位：m

観測開始 平成17年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 月最高	平成30年 月最低
1月	12.42	11.10	11.36	11.92	11.25
2月	12.19	11.03	11.40	11.85	11.26
3月	12.09	12.01	11.42	12.52	11.13
4月	13.16	12.56	12.08	12.13	12.58
5月	13.18	12.38	11.72	12.13	13.55
6月	13.17	12.26	11.88	10.80	12.08
7月	13.01	11.99	11.48	11.73	12.44
8月	12.86	11.95	11.50	11.52	12.48
9月	12.49	12.10	11.47	11.58	12.40
10月	12.60	11.04	12.18	11.78	12.44
11月	12.62	11.39	12.62	11.57	12.48
12月	12.56	11.99	12.00	11.51	12.40
平均	12.85	12.03	11.76	11.58	10.54

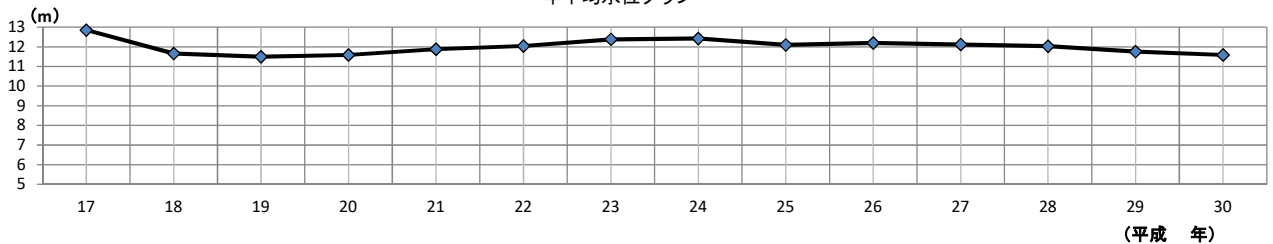
年間最高 年間最低

管頭標高	17.4 m
深度	120 m
ストレーナー	65.0-87.0m
観測方法	電圧式水位計

- 観測開始年
- 平成28年
- ◆ 平成29年
- ◇ 平成30年



年平均水位グラフ



中遠地域地下水位(磐田原水系①)

No. 62 磐田西小

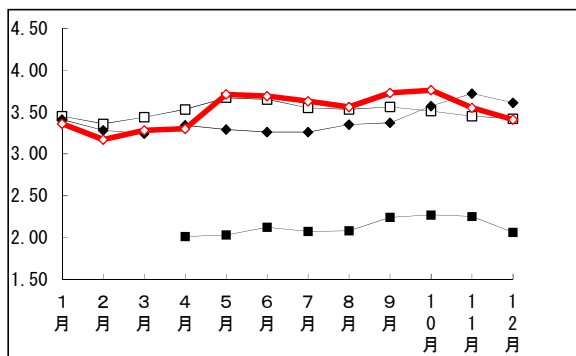
月別水位の状況表及びグラフ

	観測開始 昭和46年	平成30年				
		平成28年	平成29年	平成30年	月最高	月最低
1月		3.45	3.41	3.36	3.50	3.26
2月		3.36	3.28	3.17	3.28	3.11
3月		3.44	3.24	3.28	3.38	3.12
4月	2.01	3.53	3.34	3.30	3.51	3.16
5月	2.03	3.67	3.29	3.71	3.89	3.48
6月	2.12	3.65	3.26	3.69	3.88	3.58
7月	2.07	3.55	3.26	3.63	3.80	3.47
8月	2.08	3.53	3.35	3.56	3.68	3.45
9月	2.24	3.56	3.37	3.73	3.99	3.56
10月	2.27	3.51	3.57	3.76	4.06	3.59
11月	2.25	3.45	3.72	3.55	3.66	3.43
12月	2.06	3.42	3.61	3.41	3.49	3.33
平均	2.13	3.51	3.39	3.51	4.06	3.11

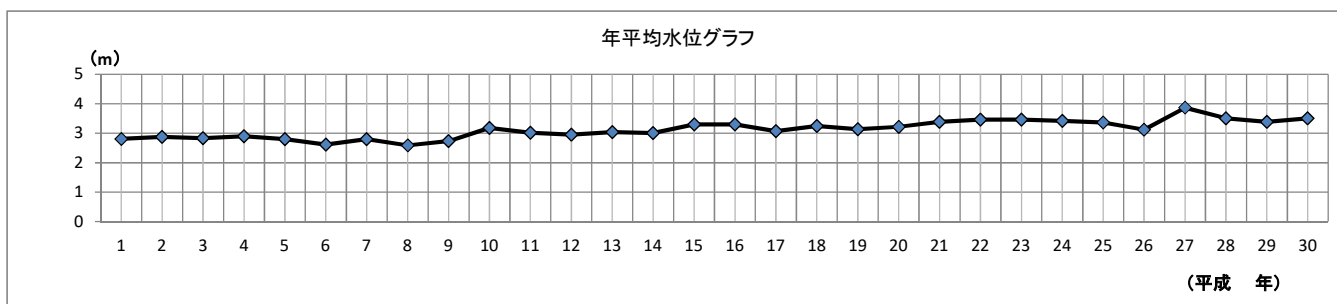
年間最高 年間最低

管頭標高	17.61 m
深度	150 m
ストレーナー	117.0-134.0m
観測方法	電圧式水位計

- 観測開始年
- 平成28年
- ◆ 平成29年
- ◇ 平成30年



年平均水位グラフ



No. 59 大原

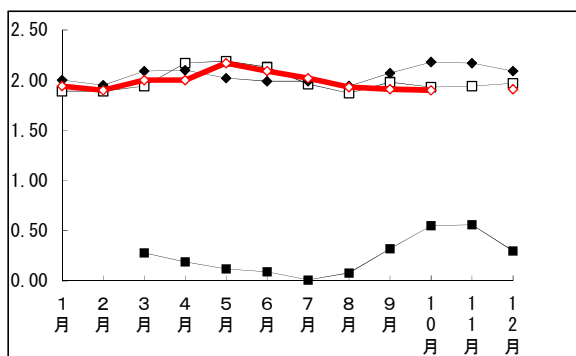
月別水位の状況表及びグラフ

	観測開始 昭和46年	平成30年				
		平成28年	平成29年	平成30年	月最高	月最低
1月		1.89	2.00	1.94	2.08	1.87
2月		1.89	1.95	1.90	2.00	1.85
3月	0.28	1.94	2.09	2.00	2.14	1.67
4月	0.19	2.17	2.10	2.00	2.15	1.80
5月	0.12	2.19	2.02	2.17	2.28	2.00
6月	0.09	2.13	1.99	2.09	2.27	1.93
7月	0.01	1.96	1.99	2.02	2.22	1.72
8月	0.08	1.87	1.94	1.93	2.10	1.75
9月	0.32	1.98	2.07	1.91	2.06	1.71
10月	0.55	1.93	2.18	1.90	2.05	1.73
11月	0.56	1.94	2.17			
12月	0.30	1.97	2.09	1.91	2.08	1.77
平均	0.25	1.99	2.05	1.98	2.28	1.67

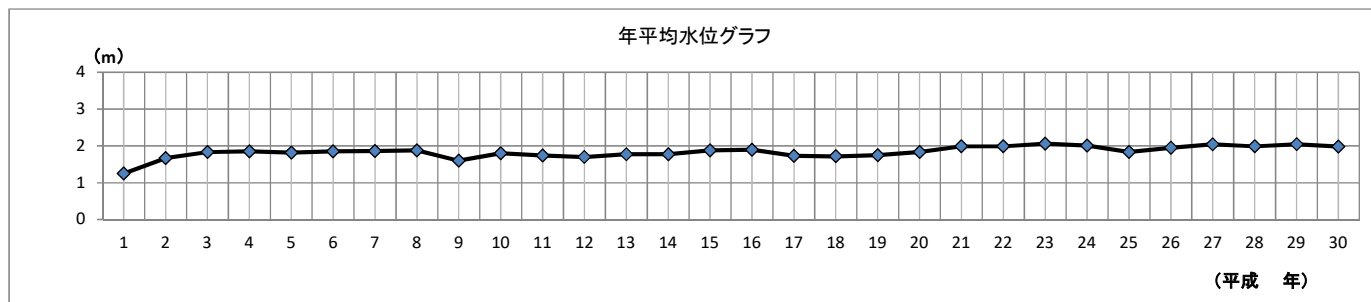
年間最高 年間最低

管頭標高	2.5 m
深度	150 m
ストレーナー	111.0-128.0m
観測方法	電圧式水位計

- 観測開始年
- 平成28年
- ◆ 平成29年
- ◇ 平成30年



年平均水位グラフ



中遠地域地下水位(天竜川水系①)

No. 58 竜洋支所

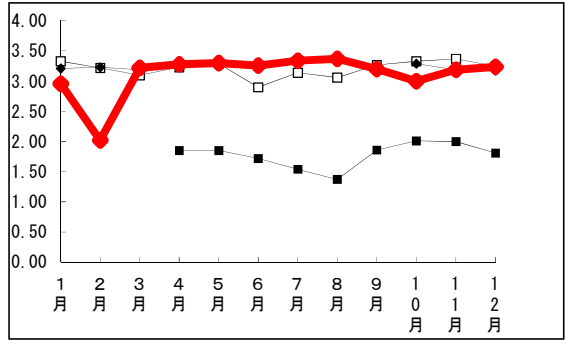
月別水位の状況表及びグラフ

	単位：m					
	観測開始 昭和46年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 月最高	平成30年 月最低
1月		3.33	3.21	2.96	3.40	2.93
2月		3.22	3.23	2.02	2.06	1.97
3月		3.10	3.19	3.22	3.41	1.98
4月	1.85	3.23	3.26	3.28	3.65	3.11
5月	1.85	3.29	3.25	3.30	3.71	3.22
6月	1.72	2.90	3.23	3.26	3.88	2.94
7月	1.54	3.14		3.34	3.69	3.21
8月	1.37	3.06		3.37	3.57	3.29
9月	1.86	3.27		3.20	3.38	3.15
10月	2.01	3.33	3.29	3.00	3.54	2.88
11月	2.00	3.37	3.19	3.19	3.51	3.10
12月	1.81	3.25	3.18	3.24	3.54	3.11
平均	1.78	3.21	3.23	3.12	3.88	1.97

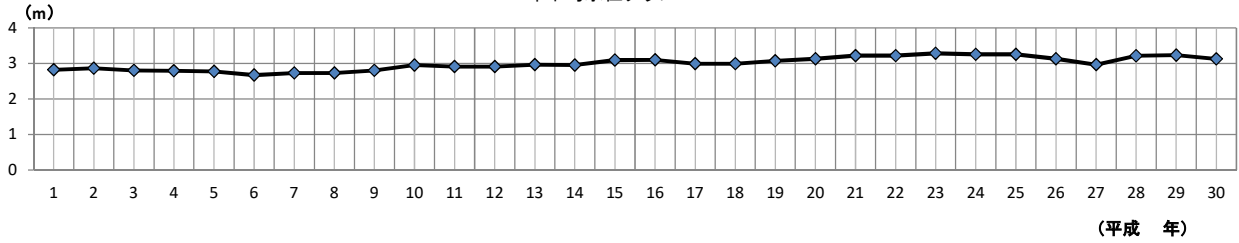
年間最高 年間最低

管頭標高	3.75 m
深度	150 m
ストレーナー	84.0-101.0m
観測方法	電圧式水位計

- 観測開始年
- 平成28年
- ◆ 平成29年
- ◇ 平成30年



年平均水位グラフ



No. 177 岩田小

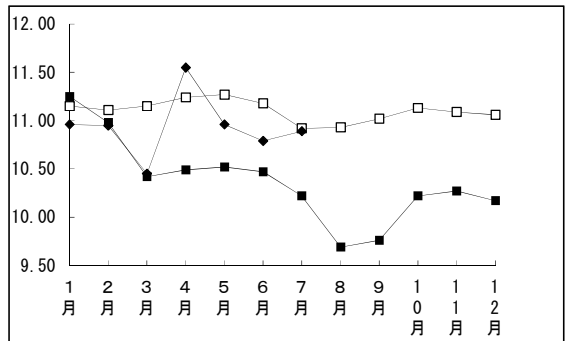
月別水位の状況表及びグラフ

	単位：m					
	観測開始 平成07年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 月最高	平成30年 月最低
1月	11.25	11.15	10.96			
2月	10.98	11.11	10.95			
3月	10.42	11.15	10.45			
4月	10.49	11.24	11.55			
5月	10.52	11.27	10.96			
6月	10.47	11.18	10.79			
7月	10.22	10.92	10.89			
8月	9.69	10.93				
9月	9.76	11.02				
10月	10.22	11.13				
11月	10.27	11.09				
12月	10.17	11.06				
平均	10.37	11.10	10.94			

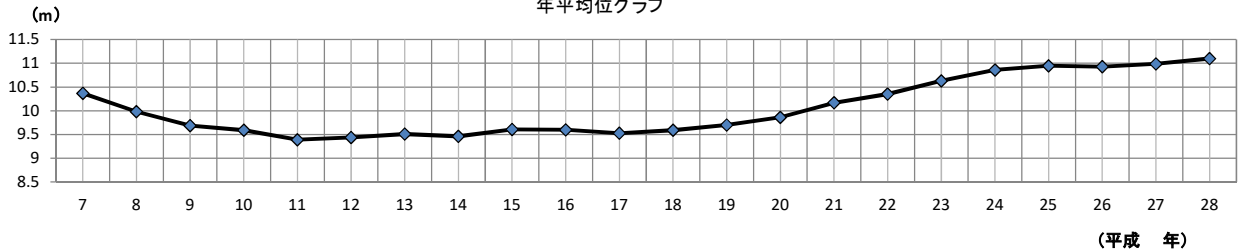
年間最高 年間最低

管頭標高	16.19 m
深度	150 m
ストレーナー	136.0-150.0m
観測方法	電圧式水位計

- 観測開始年
- 平成28年
- ◆ 平成29年
- ◇ 平成30年



年平均水位グラフ



中遠地域地下水位(天竜川水系②)

No. 168 菅貫地

管頭標高	27.15 m
深度	100 m
ストレーナー	54.0-92.0m
観測方法	電圧式水位計

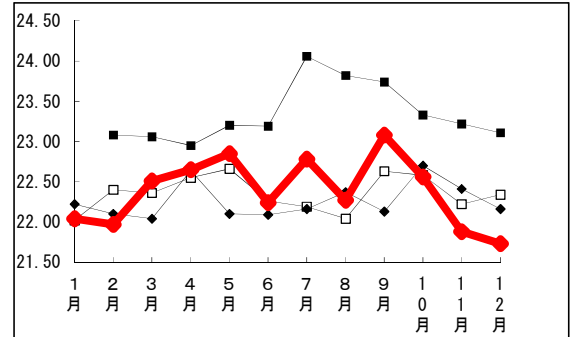
観測開始年
 平成28年
 平成29年
 平成30年

月別水位の状況表及びグラフ

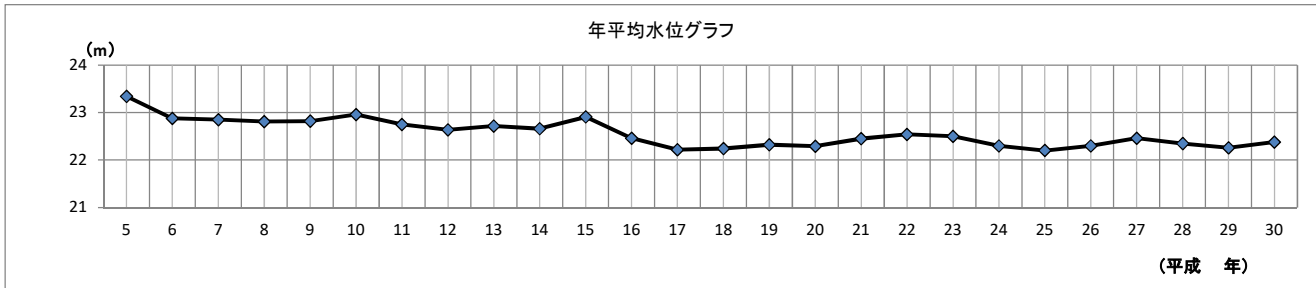
単位：m

	観測開始 平成05年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年	
					月最高	月最低
1月		22.02	22.22	22.04	22.49	21.91
2月	23.08	22.40	22.10	21.97	22.16	21.89
3月	23.06	22.36	22.04	22.51	23.70	21.91
4月	22.95	22.55	22.64	22.65	23.82	22.16
5月	23.20	22.66	22.10	22.85	23.70	22.30
6月	23.19	22.26	22.09	22.24	22.85	21.96
7月	24.06	22.19	22.16	22.78	25.09	22.13
8月	23.82	22.04	22.37	22.27	23.44	21.89
9月	23.74	22.63	22.13	23.08	24.58	22.43
10月	23.33	22.58	22.70	22.56	25.03	21.89
11月	23.22	22.22	22.41	21.88	22.06	21.76
12月	23.11	22.34	22.16	21.73	21.81	21.66
平均	23.34	22.35	22.26	22.38	25.09	21.66

年間最高 年間最低



年平均水位グラフ



地 下 水 塩 水 化 調 査

1 調査方法

毎月第1金曜日を測定日として、塩素イオン濃度を測定（イソカタグラフ法による）

2 調査期間

平成30年1月～平成30年12月

3 観測井（平成30年12月現在）

浅井戸（不圧帯水層） 12井

深井戸（被圧帯水層） 24井

4 塩水化の状況

塩水化の指標値は塩素イオン濃度が200mg/lであり、比較月である平成30年12月に基準値を超過した観測井は36井中7井でした。平成29年同月と比較し2井減少しました。

塩水化が見られない井戸の調査結果は横ばいで、今後は塩水化の監視を必要とする地域への調査地変更も視野に入れ、より効果的な塩水化調査を実施していく必要があります。

(1) 浅井戸では磐田市大原の2井に塩水化が認められました。この2井の内、井戸No.80では平成21年からの10年間で明らかに塩素イオン濃度が減少していますが、これと数百メートルの距離にあるNo.96は平成26年まで減少していましたが、平成27年から増加に転じているので今後の動向について注視する必要があります。

(2) 深井戸では駒場2井、浜部、南田、東小島の各1井、合計5井において塩水化が認められました。南田のNo.16は塩素イオン濃度が高い状態が続いていますが、平成21年からの10年間で徐々に減少しています。

中遠地域地下水塩水化調査表(浅井戸)

(平成30年1月～12月)

(単位:mg/l)

No.	井戸 No.	井戸 深度 (m)	井戸所在地		30年												27年	28年	29年
					1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	12月	12月	12月
1	32	27	磐田市	西之島	81	81	78	76	77	78	76	80	81	81	80	78	95	92	82
2	34	42	磐田市	東新屋	16	17	16	16	16	15	15	16	15	17	16	15	16	16	16
3	35	4	袋井市	浅名	13	11	12	12	12	13	13	13	12	14	13	12	13	12	13
4	36	4	袋井市	中	10	11	10	14	4	9	8	7	10	19	16	15	12	18	9
5	54	5	袋井市	梅山	8	7	6	7	14	13	15	14	14	11	11	11	7	7	12
6	72	5	磐田市	駒場	12	7	9	8	9	8	9	11	12	7	10	9	17	26	9
7	75	20	磐田市	豊浜中野	36	36	36	37	36	34	36	36	37	35	36	36	32	32	35
8	80	40	磐田市	大原	390	380	160	400	400	400	390	370	340	350	320	<u>330</u>	440	390	<u>390</u>
9	88	33	磐田市	二之宮	24	24	24	24	23	23	23	23	23	23	23	23	22	23	23
10	91	40	磐田市	鎌田	15	15	14	15	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14
11	96	43	磐田市	大原	240	250	260	260	250	250	240	240	240	240	240	<u>250</u>	210	220	<u>230</u>
12	99	4	磐田市	福田	71	78	77	75	67	64	68	70	66	69	69	63	110	82	70

中遠地域地下水塩水化調査表(深井戸)

(平成30年1月～12月)

(単位:mg/ℓ)

No.	井戸No.	井戸深度(m)	井戸所在地		30年												27年	28年	29年	
					1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	12月	12月	12月	
13	1	70	磐田市	下岡田	320	260	320	300	290	220	250	260	290	200	220	160	540	290	<u>300</u>	
14	4	50	磐田市	浜部	400	390	360	430	420	460	400	490	460	430	460	<u>410</u>	380	370	<u>360</u>	
15	9	110	袋井市	梅山	7	7	7	8	8	8	7	7	7	8	8	7	7	7	7	
16	16	75	磐田市	南田	2100	2100	1900	2000	2000	2000	2200	2300	2300	2300	2200	<u>2000</u>	2200	2200	<u>2200</u>	
17	21	80	磐田市	飛平松	5	6	5	6	5	6	5	6	5	5	5	5	6	5	5	
18	23	130	磐田市	駒場	660	650	620	620	610	610	620	630	610	620	630	<u>600</u>	630	620	<u>650</u>	
19	31	105	磐田市	豊岡	7	8	5	6	5	6	5	5	10	6	6	9	8	5	7	
20	47	90	磐田市	小島	6	6	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
21	65	80	磐田市	御殿	13	13	14	13	13	12	12	13	12	11	13	13	9	10	12	
22	69	95	磐田市	小島	8	7	6	5	5	5	5	9	10	6	6	9	6	6	5	
23	70	95	磐田市	豊岡	5	5	5	5	5	5	5	5	8	5	5	5	5	5	5	
24	73	100	磐田市	白羽	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	
25	74	120	磐田市	駒場	400	390	370	390	400	400	410	400	390	410	410	<u>390</u>	420	390	<u>400</u>	
26	77	68	袋井市	大野	240	220	210	210	210	220	210	220	290	210	210	200	220	200	<u>220</u>	
27	78	50	磐田市	西貝塚	21	21	20	20	20	20	20	20	20	20	20	19	21	21	21	
28	79	90	磐田市	千手堂	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
29	82	120	磐田市	駒場	28	31	36	29	28	30	30	35	29	28	28	30	-	18	27	
30	84	100	袋井市	梅山	120	110	110	110	100	110	120	120	110	110	110	110	110	110	110	120
31	87	120	磐田市	東平松	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
32	90	110	磐田市	西平松	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
33	93	70	磐田市	東小島	980	980	940	940	940	950	800	820	800	930	960	<u>960</u>	920	850	<u>1000</u>	
34	94	100	磐田市	豊島	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	8	8	9	
35	97	75	袋井市	富里	12	12	12	12	12	12	11	11	10	11	11	11	11	10	11	
36	98	120	磐田市	中平松	5	5	5	5	5	5	4	0	5	4	4	4	5	4	5	

7. 自然保護対策

(1) 桶ヶ谷沼ビジターセンター

桶ヶ谷沼自然環境保全地域における保全活動、教育研修活動及び情報発信の拠点として、沼周辺の保安全管理と事業運営を行いました。

① 利用状況

開館日数：308日

入館者数合計：15,633人

② 自然観察会の実施

回数 20回

内容 動植物に関する専門家を講師として招き、野鳥・魚類・トンボ等の観察会を実施しました。また、桶ヶ谷沼の昆虫を調査研究している研究者等による研究発表会も開催しました。

参加者 981人

③ 広報活動

ビジターセンターだよりやホームページにより、桶ヶ谷沼で見られる動植物の紹介やイベントの参加者募集及び実施報告を行い、自然環境学習の普及に努めました。

(2) 桶ヶ谷沼の保全

① 自然環境保安全管理員の委嘱

自然環境の状況把握と違反行為に対する指導を行うため、管理員が保全地域内の巡視を行いました。

② 保安全管理業務

桶ヶ谷沼の恒久的な保全を図るため、地元自治会と自然保護団体で組織する桶ヶ谷沼自然環境保全地域管理運営委員会へ業務を委託しました。委員会では、トンボや野鳥等の生態調査、水生植物や森林の管理、外来種の駆除等を実施しました。

③ 保全用地の借地 (37筆・30,265.99㎡)

保全地域に隣接する草地や森林等を借地し、トンボ類の生息域確保とその他動植物の保護を図りました。

④ 環境管理業務

保全地域内の水辺・木道沿いの不用木の伐採や除草を実施することで、トンボ等の動植物の生息に適した自然環境の保全に努めました。また、沼北部に設置したベッコウトンボ保護生簀の維持管理を行いました。

(3) 御前崎遠州灘県立自然公園の保安全管理

地域の自然保護と適正な利用促進を図る為、県と6市1町（御前崎市、牧之原市、菊川市、掛川市、袋井市、磐田市、吉田町）による運営協議会に参加し、保全に関する情報交換を行いました。

(4) ひょうたん池自然を考えよう会への支援

地元住民等により組織され、ひょうたん池を住民主体で整備している団体への活動支援として、保全用地の借り上げ、整備資材の支給を行いました。

また、年2回の水質調査と流量計による湧水量調査（6回）を実施し、毎分1.56㎡（年平均）の湧水量を確認しました。

(5) 環境学習・環境教育

① 風力発電施設見学会

環境教育の一環として、いわたエコパーク内の風力発電施設見学会を行いました。子ども達は、環境への負荷の少ない再生可能エネルギーについての理解を深めました。

【実績】

7月12日 竜洋西小学校 3年生 95名
9月12日 向陽中学校 1年生 18名

② 環境学習

市職員が講師を務め、小中学生を対象とした環境学習を実施しました。

【実績】

回数 5回
受講者 268人

③ 野鳥観察会

太田川右岸河口のはまぼう公園にある野鳥観察小屋及び大池にて、県環境学習指導員の協力を得て野鳥観察会を実施しました。

【実績】

はまぼう公園：開催回数	3回	大池：開催回数	2回
参加者	38人	参加者	96人

(6) その他の事業

① 第2次磐田市環境基本計画

第2次磐田市環境基本計画を策定し、本市が目指す望ましい環境像「水と緑が彩る みんなが暮らしやすいまち 磐田」の実現に向けて、市・市民・事業者が行う具体的な取り組みを明らかにしました。

② 河川美化ポスター展示会の開催

中学生を対象に河川美化ポスターコンクールを実施しました。173点の応募があり入選した43作品については、ひと・ほんの庭 にこっと及びららぽーと磐田において展示を行いました。

【展示期間】

ひと・ほんの庭 にこっと	平成30年11月14日(水)～平成30年12月14日(金)
ららぽーと磐田	平成30年12月25日(火)～平成31年1月4日(金)

8. アース・キッズ事業

子どもたちが、各家庭において二酸化炭素排出量の削減に取り組むことをとおして、自ら課題を見つけ、主体的に行動できる環境リーダーに成長していくことを目的としたアース・キッズ事業を実施しました。

実施校及び参加児童数

	小学校名	児童数（人）
1	磐田中部小学校	108
2	磐田南小学校	101
3	東部小学校	132
4	大藤小学校	42
5	向笠小学校	28
6	岩田小学校	22
7	田原小学校	45
8	福田小学校	129
9	竜洋東小学校	35
10	竜洋北小学校	39
11	青城小学校	70
12	豊田東小学校	59
	合計	810

9. 鳥獣保護及び有害鳥獣駆除対策

(1) 野生傷病鳥獣の保護及び相談

怪我をした鳥獣や住宅に迷い込んだ鳥獣を保護し、中遠農林事務所への搬送や住宅地から離れた場所での放獣等を実施しました。

【実績】

件数 24 件（鳥類 12 件、獣類 10 件、その他 2 件）

(2) 飼養許可及び狩猟関係

①飼養許可

許可区分	鳥獣名	件数
飼養許可（更新）	メジロ	10 件

② 有害鳥獣の駆除状況

イ 猟友会分会、支部への委託駆除状況

野生鳥獣の適正管理を目的に、猟友会の協力を得て有害鳥獣の駆除を実施しました。

委託先	許可期間	許可地区	許可人員	駆除鳥獣名	駆除総数
磐田地区	4月8日～5月31日	天竜川河川敷	22人	カラス	13羽
	4月26日～4月26日	鮫島	10人	カラス	9羽
	5月31日～5月31日	鮫島	10人	カラス	12羽
	6月28日～6月28日	鮫島	10人	カラス	11羽
	7月31日～7月31日	鮫島	10人	カラス	6羽
	8月30日～8月30日	鮫島	10人	カラス	12羽
	9月27日～9月27日	鮫島	9人	カラス	1羽
	10月6日～10月30日	天竜川河川敷	23人	カラス	0羽
	10月31日～10月31日	鮫島	9人	カラス	2羽
	11月29日～11月29日	鮫島	9人	カラス	6羽
	12月25日～12月25日	鮫島	8人	カラス	4羽
	1月21日～1月21日	鮫島	8人	カラス	8羽
	2月20日～2月20日	鮫島	8人	カラス	8羽
	3月4日～3月4日	鮫島	8人	カラス	5羽
竜洋支部	4月8日～5月31日	天竜川河川敷	4人	カラス ムクドリ	28羽 9羽
	10月6日～10月30日	天竜川河川敷	3人	カラス ムクドリ	16羽 1羽
豊田支部	4月8日～5月31日	天竜川河川敷	6人	カラス ムクドリ	12羽 12羽
	10月6日～10月30日	天竜川河川敷	5人	カラス ムクドリ	11羽 7羽

ロ 網・わな免許所持者及び駆除業者による駆除状況

市民、事業者からの農作物、生活及び製品被害に対して、網わな免許所持者及び駆除業者の協力を得て駆除しました。

駆除実施者	対応件数	駆除鳥獣名	駆除総数	捕獲方法
駆除業者	4件	ドバト	142羽	捕獲器
	2件	モグラ	19匹	捕獲器

※狩猟期間中については、地権者の同意を得て狩猟行為として実施しました。

ハ 野生鳥獣被害防止対策への支援措置

野生鳥獣からの被害を防止するため、3万円以上の防止措置を講じる市民を対象に補助制度を実施し、被害の軽減・防止に努めました。

防止措置の別	件数	補助金額	内容
住宅侵入被害防止措置	6件	93,000円	住宅基礎の隙間塞ぎ工事

③ 鳥獣保護区等の状況

鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律で規定され、静岡県により告示されている鳥獣保護区は市内に4ヶ所、銃猟禁止区域は8ヶ所、鉛散弾規制地域は1ヶ所存在します。

鳥獣保護区（磐田市関係）

鳥獣保護区	面積 (ha)	特定猟具禁止区域 (銃)	面積 (ha)	指定猟法禁止区域 (鉛散弾)	面積 (ha)
遠州灘	5,261	竜洋北	108	天竜川下流域	815
磐田原	581	磐南浄化センター	11		
天竜川以西遠州灘	3,219	仿僧川	9		
磐田市東部	581	旧仿僧川南	8		
		大池今之浦川	406		
		太田川	60		
		鮫島地区	28		
		塩新田	21		

10. 新エネルギー・省エネルギー設備普及促進事業

新エネルギー及び省エネルギー設備の普及を促すため、住宅用太陽光発電システム、家庭用蓄電池を導入する市民の方に一基当たり20,000円の奨励金を交付しました。

また、住宅用太陽熱利用システム、家庭用コージェネレーションシステム付属給湯器（エコウィル・エネファーム）を導入する市民の方に一基当たり10,000円の奨励金を交付しました。

新エネルギー及び省エネルギー設備普及促進奨励金

種別	交付件数	奨励金額
住宅用太陽光発電システム	256件	5,120,000円
家庭用蓄電池	105件	2,100,000円
住宅用太陽熱利用システム	28件	280,000円
家庭用コージェネレーションシステム付属給湯器 (エコウィル・エネファーム)	15件	150,000円

11. エコアクション21推進事業

市役所の事務・事業に伴って発生する二酸化炭素の排出量や水の使用量などを削減するため、全職員が省エネルギー・省資源の環境に配慮した活動に取り組みました。平成30年度は認証登録から5年目の中間審査を受審し、「ガイドラインに適合」との判定を得ることができました。